学則の変更の趣旨等を記載した書類

一 目次 一

1. 🖺	学則変更	(収容定員変更)	の内容	 • P. 2
2. 🗄	学則変更	(収容定員変更)	の必要性	 • P. 2
3. ≒	学則変更	(収容定員変更)	に伴う教育課程等の変更内容	 • P. 5
ア	教育課	程の変更内容		 • P. 5
1	教育方法	法及び履修指導力	ī法の変更内容	 • P. 5
ウ	教育組織	織の変更内容		 • P. 6
エ	大学全位	体の施設・設備の)変更内容	 • P. 7

1. 学則変更(収容定員変更)の内容

【情報学部】

令和7年4月から、下表のとおり情報学部の入学定員135名及び編入学定員10名をそれぞれ149名及び12名に増員し、収容定員を560名から620名に変更する。

表 1-1 情報学部の定員変更

	=			
学科名	入学	空員	収容	定員
子符位	変更前	変更後	変更前	変更後
自然情報学科	38 (4)	<u>44</u> (4)	160	<u>184</u>
人間・社会情報学科	38 (4)	38 (4)	160	160
コンピュータ科学科	59 (2)	<u>67</u> (<u>4</u>)	240	<u>276</u>
	135 (10)	<u>149</u> (<u>12</u>)	560	620

[※]入学定員の()内は編入学定員で外数

【工学部】

令和7年4月から、下表のとおり工学部の入学定員を680名から700名に増員し、収容定員を2,720名から2,800名に変更する。なお、入学定員の増員対象となる電気電子情報工学科及び機械・航空宇宙工学科には履修上の区分として共通するコース「デジタルイノベーション工学コース」を置くことを学則において定め、増員数相当の学生を当該コースに選抜する。

表 1-2 工学部の定員変更

—————————————————————————————————————	入学	定員	収容	定員						
学科名	変更前	変更後	変更前	変更後						
化学生命工学科	99	99	396	396						
物理工学科	83	83	332	332						
マテリアル工学科	110	110	440	440						
電気電子情報工学科	118	<u>128</u>	472	<u>512</u>						
機械・航空宇宙工学科	150	<u>160</u>	600	<u>640</u>						
エネルギー理工学科	40	40	160	160						
環境土木・建築学科	80	80	320	320						
合計	680	<u>700</u>	2, 720	2, 800						

2. 学則変更(収容定員変更)の必要性

【情報学部及び工学部】

世界ではこれまでに感染症の世界的流行、国際テロ・サイバー攻撃、激甚化する大規模自然 災害等への直面を契機として、デジタル・トランスフォーメーションの進展、IT 分野におけ る技術革新等、情報分野において社会課題解決に資する新たな価値が創造されている。情報分野の著しい成長を担うデジタル人材のニーズは高まる一方で、日本では少子化の影響もあり深刻な人材不足が見込まれている。「IT 人材需給に関する調査」によると、IT 人材需給に関する主な試算結果(図1)では、2030年には中位推計で45万人の人材が不足すると予想されている。東海地域も例外ではなく、国内有数の製造業集積地である愛知県においても同様の傾向が見られる。

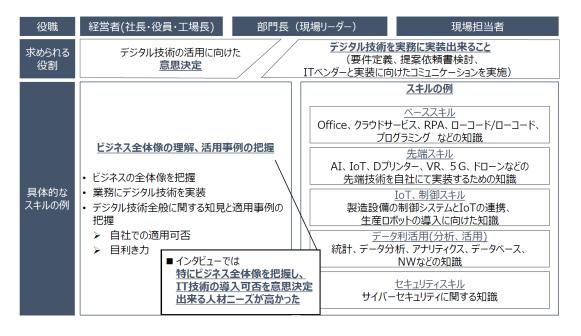
図1 IT 人材需給に関する主な試算結果



出展:「IT 人材需給に関する調査」(経済産業省委託調査事業: みずほ情報総研株式会社、 2019 年 3 月)

また、愛知県が製造業を中心とする県内企業を対象に実施した「デジタル技術活用促進調査 (2022 年 3 月)」では、県内でデジタル人材が約 7.2 万人不足し、特に製造業をはじめとする デジタル技術活用側であるユーザー企業で約 6 万人、IT ベンダー側企業で約 1.2 万人不足すると推計されており、デジタル技術の活用は必須と感じるものの、まだ取り組んでいないと答えた企業は全体の 44%、デジタル技術を十分に活用出来ていないと答えた企業は全体の 75% にのぼる。また、同調査において、多くの企業は単独では自社へのデジタル技術の導入が困難であると分析されており、求められるデジタル人材像として、図 2 にあるとおり、経営者や部門長(現場リーダー)には「デジタル技術の活用に向けた意思決定」、部門長(現場リーダー) や現場担当者には「デジタル技術を実務に実装できること」が役割として求められていることも確認されている。

図2 求められるデジタル人材像の例



出展:「デジタル技術活用促進調査の結果について」(愛知県、2022年3月)

名古屋大学の就職先は地元志向が強く、産業別では医療・福祉系を除けば、製造業および情報通信業の比率が高く、学部全体では29%、中でも情報学部では66%、工学部では53%と特に高い割合で地元企業に就職しており、企業の中枢としての活躍が期待されている。

このような背景や産業界における人材需給動向を踏まえると、情報関連分野の高度専門人材を育成している学部学科における人材育成機能強化・拡充は急務であり、情報系(IT ベンダー側)×工学系(ユーザー側)の強みを活かした人材を育成することで前述の人材需要に対応する。特に、情報学と工学との融合による高度なサイバーフィジカルシステム(CPS)の教育によって、これまでの人材育成を継続しながら、新たな人材育成を推進する。情報学と工学の協力によって、情報系人材にはサイバー(仮想空間)からフィジカル(実空間)への価値創造力を、工学系人材にはデータサイエンスやシミュレーション等のサイバーにおける価値創造力を涵養する。

今回学則変更が必要となるのは、情報学部においてデジタルの基盤となる分野を扱う自然情報学科及びコンピュータ科学科、工学部においてものつくり(製造業)の基盤となる分野を扱う電気電子情報工学科及び機械・航空宇宙工学科である。具体には、情報学部においては自然情報学科及びコンピュータ科学科のカリキュラムを強化して、情報人材にユーザー企業である製造業のスキルを身に付けた「デジタル価値創造人材」を育成する。工学部においては、電気電子情報工学科及び機械・航空宇宙工学科に共通するコース「デジタルイノベーション工学コース」を置き、工学系人材に情報学のスキルを身に付けた「デジタルイノベーション工学人材」を育成する。このために、両学部の対象となる学科の入学定員を増員し、収容定員を変更する。

3. 学則変更(収容定員変更)に伴う教育課程等の変更内容

ア 教育課程の変更内容

【情報学部】

学部共通で提供している専門基礎科目の必修科目を中心に講義内容を強化・刷新することで講義の質を高め、学生に対して高度情報人材としての学習の重要性を理解させる。また、各学科においては次のとおりカリキュラムを強化することで高度な CPS の教育を実現し、高度情報人材の教育機能を強化する。

自然情報学科:情報分野の中でも特に数理情報、機械学習、複雑系科学、材料情報、生命情報などの分野を対象として専門基礎科目を提供しているが、これらに加えて、工学部機械・航空工学科を中心とした関連学科の科目をカリキュラムに取り入れて開講する。コンピュータ科学科:情報分野の中でも特に情報システム、人工知能、メディアなどの分野を対象として専門科目を提供している。これらに加えて、工学部電気電子情報工学科を中心とした関連学科の科目をカリキュラムに取り入れて開講する。

なお、講義は対面で実施するが、講義コンテンツのオンライン配信化を進め、これを学生の予習復習に積極的に利用させることで、学習効果を向上する。

【工学部】

今回定員を増員する電気電子情報工学科及び機械・航空宇宙工学科において、増員分を中心とした共通コース「デジタルイノベーション工学コース」を設置する。コース履修生の募集については、入学時に「デジタルイノベーション工学コース」の周知を行った上で、1年次後期にコース履修志望調査を実施し、1年次の数理情報系科目の成績に基づいて選抜を行う。2年次開始時にコース履修生を決定する。当該コースでは新たに AI を中心とする数理・情報系科目を開設する他、情報学部の開講科目を取り入れ、当該分野をより重点的に学ぶことができるカリキュラムを提供することで、情報分野のデジタルイノベーションに貢献できる人材育成を目的とした教育課程に変更する。

電気電子情報工学科: 当学科のデジタルイノベーション工学コースでは、従来の電気電子情報工学科で学ぶ一般教養科目、専門科目、専門基礎科目に加え、前述した情報分野の科目を提供する。

機械・航空宇宙工学科: 当学科のデジタルイノベーション工学コースでは、従来の機械航空宇宙工学科で学ぶ一般教養科目、専門科目、専門基礎科目に加え、前述した情報分野の科目を提供する。

イ 教育方法及び履修指導方法の変更内容

【情報学部】

本学部では、文理融合教育を基本としており、これまでは専門科目の基礎科目において 文系科目と理系科目を同等に選択させているが、定員変更後は理系基礎科目を中心に選択 するように教育指導することで高度情報人材の教育を強化する。

- 自然情報学科:上記に加え、数理情報、機械学習、複雑系科学、材料情報、生命情報などの専門科目や工学部機械・航空工学科を中心とした関連学科から提供される科目を履修し、卒業研究では自然情報学科の研究室で卒業研究を行う。
- コンピュータ科学科:上記に加え、情報システム、人工知能、メディアなどの専門科目や工学部電気電子情報工学科を中心とした関連学科から提供される科目を履修し、卒業研究を行う。

【工学部】

電気電子情報工学科及び機械・航空宇宙工学科のデジタルイノベーション工学コースの 履修生は、数理・情報系科目(既存の科目のみならず、情報学部から提供される科目、工 学部で新設される数理・情報系科目)を集中的に履修する。

- 電気電子情報工学科:上記に加え、電気関連の工学基礎科目及び発展科目も履修することで、工学分野に情報学を活用するための知識・技術を学び、卒業研究では電気電子情報工学科の研究室にて、デジタル技術の工学応用に関連する内容の卒業研究を行う。
- 機械・航空宇宙工学科:上記に加え、機械関連の工学基礎科目及び発展科目も履修することで、工学分野に情報学を活用するための知識・技術を学び、卒業研究では機械・航空 宇宙工学科の研究室にて、デジタル技術の工学応用に関連する内容の卒業研究を行う。

ウ 教育組織の変更内容

学則変更の対象となる学部における ST 比を他大学同分野の学部と比較すると、教員あたりの学生数が少ないことから、同分野の教育に必要な教員が十分確保されていると考えられる。また、いずれの学科においても、既に設置基準上必要とされる基幹教員数を大幅に上回る基幹教員が配置されていることからも、教育に十分な教員組織が確保されている。

【情報学部】

学部における ST 比(教員一人あたりの学生数) は表1のとおり、他大学の情報系学部と 比較して数値は低く、十分な教育体制が確保されている。また、企業連携・国際連携の遂 行のために担当教員1名、講義コンテンツの作成等のために担当教員1名を新たに雇用し、 さらに教育体制を充実させる。

表 1 ST 比の比較 (情報学部)

大学等名	ST 比
名古屋大学情報学部(定員増前)	6. 7
名古屋大学情報学部(定員増後)	7. 4
広島大学情報科学部	12. 3
静岡大学情報学部	17. 4
筑波大学情報学群	8. 2

※大学ポートレート (R5) の教員数・学生数を基に作成。

(定員増後) は(定員増前) の学生数に収容定員の増数を加えて算出。

- 自然情報科学科:必要基幹教員数は 14 名 (定員変更前と同数) であり、基幹教員 27 名 (教授 17 名、准教授 10 名) が既に配置されている。
- コンピュータ科学科:必要基幹教員数は14名(定員変更前と同数)であり、基幹教員31 名(教授19名、准教授12名)が既に配置されている。

【工学部】

学部における ST 比 (教員一人あたりの学生数) は表 2 のとおり、他大学の工学部と比較して数値は低く、十分な教育体制が確保されている。また、講義コンテンツの作成等のために担当教員 2 名を新たに雇用し、さらに教育体制を充実させる。

表 2 ST 比の比較 (工学部)

大学等名	ST比
名古屋大学工学部(定員増前)	9. 1
名古屋大学工学部(定員増後)	9. 4
名古屋工業大学工学部	11.8
岐阜大学工学部	13. 6
三重大学工学部	17. 4

[※]大学ポートレート (R5) の教員数・学生数を基に作成。

(定員増後) は(定員増前) の学生数に収容定員の増数を加えて算出。

電気電子情報工学科:必要基幹教員数は11名(定員変更前と同数)であり、基幹教員71 名(教授35名、准教授20名、講師4名、助教12名)が既に配置されている。

機械・航空宇宙工学科:必要基幹教員数は11名(定員変更前と同数)であり、基幹教員 46名(教授24名、准教授21名、講師1名)が既に配置されている。

エ 大学全体の施設・設備の変更内容

【情報学部及び工学部】

入学定員の増員により、学年進行で学生数が増加するが、大学全体としては必要な講義 室等の施設は既に十分に整備されており、教育に支障はない。さらに、令和6年度に全学 教育棟の改修により情報学部の講義室を新たに整備する予定である。

(用紙 日本産業規格A4縦型)

∕∦≠≠n⇒	4 4 0 ← 51: 1+	教育	課	程			等		σ)		概		要	Ę		
(情報与	学部自然情	教字科) 				単位数	[挖	受業形	態		基	幹教員	等の哲	2置		
	∔目 ☑分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員	備考
全	「大学での学	「大学での学び」基礎論	1前		1			0								1	
学 教	び」基礎論	小計(1科目)	_	_	1				_							1]
育	基礎セミ	基礎セミナー	1前		2				0							146	
科目	ナー	小計 (1科目)		_	2				_	1						146	
•	言語	英語(基礎)	1前		2				0							6	
	文	英語(中級) 英語(コミュニケーション)	1後 1後		2				0							18 9	
	化科	英語(上級)	2前		2				0							8	
	目	多言語修得基礎	1前			1			0							1	
		ドイツ語基礎1	1後			2			0							10	
		ドイツ語基礎2	1後			2			0							10	
		フランス語基礎1	1後			2			0							2	
		フランス語基礎2	1後			2			0							2	
		ロシア語基礎1	1後			2			0							1	
		ロシア語基礎2	1後			2			0							1	
		中国語基礎1 中国語基礎2	1後			2			0							8	
		円国暗基礎2 スペイン語基礎1	1後 1後			2 2			0							8 2	
		スペイン語基礎2	1後			2			0							2	
		朝鮮・韓国語基礎1	1後			2			0							2	
		朝鮮・韓国語基礎2	1後			2			0							2	
		日本語文章表現法	1前			2			0							1	外国人留学生を対象
		日本語口頭表現法	1前			2			0							1	外国人留学生を対象
		多文化コミュニケーション論	1後			2			0							1	外国人留学生を対象
		小計 (20科目)	_	_	8	31			_							95	
	健康・スポーツ科	健康・スポーツ科学講義	1前			2		0								8	
	学科目	健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B	1前			1				0						6	
		小計 (3科目)	1後	_		4			_	0						6 20	-
	データ科	データ科学基礎	1前		1	4		0								2	メディア・共同
	学科目	小計 (1科目)	-	_	1				_	I						2	, , , , , , , , , , , , ,
	アントレプレ	アントレプレナーシップ初歩	1後		1			0								1	メディア
	ナーシップ科 目	小計 (1科目)	_	-	1				_							1	
	国	国際関係論	2前・後			2		0								2]
	際理	国際開発学	2前			2		0								1	
	解	グローバル化時代の国際社会	2前・後			2		0								2	
	科目	国際学	2前・後			2		0								2	
		グローバル化と国際教育交流	2前・後			2		0								2	ナルーバフ
		留学生と日本 日本語教育実践入門	2後 2前			2 2		0								2	オムニバス 共同
		囲碁と日本文化	2前・後			2		0								2	大門
		Studium Generale A	1・2・3・4後			2		0								1	
		Studium Generale B	1・2・3・4前			2		0								1	
		Biology in English	2前			2		0								1	
		SML (Graph theory)	1・2・3・4前			2		0								1	
		SML (Differential geometry)	1・2・3・4後			2		0								1	
		SML (Mathematics for machine learning)				2		0								1	
		英語・プレゼンテーションA1	2前			2		0								1	
		英語・プレゼンテーションA2	2後			2		0								1	
		英語・プレゼンテーションB1	2前			2		0								1	
		英語・プレゼンテーションB2	2後			2		0								1	
		フランス語・アカデミックライティングA フランス語・アカデミックライティングD	3前			2		0								1	
		フランス語・アカデミックライティングB Introduction to Intercultural Competence	3後 1·2·3·4後			2 2		0								1	
		Immigration in Japan	2後			2		0								1	
		海外留学準備セミナー	1・2・3・4前後			2		0								1	集中
			- 10 J EA														

	短期海外研修B (北米)	1・2・3・4後		1	2			0					2	集中
	短期海外研修C(欧州)	1・2・3・4前		1	2			0					2	集中
	短期海外研修D (欧州)	1・2・3・4後			2			0					1	集中
	短期海外研修E(アジア・オセアニア)	1・2・3・4前	'	İ	2			\circ					1	集中
	短期海外研修F(アジア・オセアニア)	1・2・3・4後	'	1	2			0					2	集中
		1・2・3・4後	'	1	2			0					1	
	海外言語文化演習(ドイツ)1	1・2・3・4後			1			0					1	
	海外言語文化演習(ドイツ)2	1・2・3・4後			1			0					1	集中
	海外言語文化演習(フランス)1	1・2・3・4後			1			0					1	
	海外言語文化演習(フランス)2	1・2・3・4後			1			0					1	集中
	海外言語文化演習(中国)1	1・2・3・4前			1			0					1	
	海外言語文化演習(中国)2	1・2・3・4前			1			0					1	集中
	小計 (36科目)	_	_		66			_					48	
	哲学・思想入門	2後			2		0						1	
代 教	歷史学入門	2前			2		0						1	
養	言語学入門	2前・後			2		0						2	
	文化・芸術学入門	2前・後			2		0						2	
目	社会学入門	2前			2		0						1	
人	心理学入門	2前・後			2		0						3	
文	現代社会と教育	2前・後			2		0						3	
· 社	日本国憲法	2前・後	1	İ	2		0						2	
会	法学入門	2前	1	İ	2		0						1	
	政治学入門	2前・後	'	1	2		0						2	
	経済概論	2前・後	'	1	2		0						2	
	経営・会計入門	2前		<u> </u>	2		0						1	
	小計 (12科目)	_	_	<u> </u>	24			_					21	
<i>1</i> 1:	芸術論A	2前・後・3前	'	1	2		0						3	
教	芸術論B	2前・3後	'	1	2		0						3	
養	文化論・芸術論	2前			2		0						1	
H H	環境学入門	2前・後・3前			2		0						6	オムニバス
_	大学でどう生きるか	2前			2		0						2	オムニバス
学	青年期における心の健康	2前			2		0						12	オムニバス
際	クリエイティブイノベーション講座	2前			2		0						1	
融	キャリア形成論	2前・後			2		0						1	
合	メディアリテラシー	2後			2		0						1	
	社会安全学	2前			2		0						1	
	ジェンダー学	2前			2		0							オムニバス
	学問の面白さを知る	2前			2		0						2	オムニバス
	名古屋大学の歴史	2前			2		0						1	
	防災減災学	2前			2		0						1	
	博物館概論	2前			2		0						1	
	科学論・技術論	2前			2		0						2	オムニバス
	科学史・技術史	3前			2		0						1	
	科学・技術の倫理	3前			2		0						1	
	医療人類学	2前			2		0						1	
	地域医療フィールドワーク入門	2後	'	1	2		0						1	
	医学と教養	3前	'	1	2		0						1	, · - · · -
	社会課題解決とアントレプレナーシップ	2前	1	İ	1		0						2	メディア・共同
	イノベーション基礎	2前	1	İ	1		0						2	メディア・共同
	シリアル・イノベーション	2後	'	1	1			0					3	油機間部が口
	連携開設科目(アントレプレナーシップ入門)	2前	'	1	2		0						1	連携開設科目
	連携開設科目(岐阜の自然と人:森、川、湿地の利		'	1	2		0						1	連携開設科目
	連携開設科目(野外活動実習)	2後	'	1	1		0						1	連携開設科目
	連携開設科目(持続可能な地域と環境リテラシー)	- 1/4	'	1	2		0						1	連携開設科目
ŀ	連携開設科目(実用例から学ぶプラズマ) 小計 (29科目)	2後 —	 	├	2		0	_	igsquare				1	連携開設科目
超				├	54								57	生 生 中
学	超学部セミナー (Summer Camp)	3前	'	1	2			0					1	集中
部	超学部セミナー (PBLマーケティング)	3前・後	'	1	2		0						1	
	超学部セミナー (現代経営学入門)	3前	'	1	2		0						1	
+	超学部セミナー (めざせソーシャルビジネス起業)	3前	'	1	2		0						1	作中, #P
ĺ	超学部セミナー (プロジェクトマネジメント)	3後	 	├	2		0		igsquare				3	集中・共同
自	小計(5科目)	- 1 26	_	-	10			_					7	
殀	微分積分学Ⅰ	1前	'	2				0					1	
系	微分積分学Ⅱ	1後	1	2				0					1	
	線形代数学I	1前	1	2				0					1	
礎	線形代数学Ⅱ	1後	'	2	_			0					1	
科	複素関数論	2前	1 '	1	2	1		0	i l	l		l	1	l
H				ļ				_						
目	物理学基礎I 物理学基礎Ⅱ	1前 1後			2 2			0					1 1	

	_			-													
		物理学実験	1後			2				0						4	共同
		化学基礎I	1前			2			0							2	オムニバス
		化学基礎Ⅱ	1後			2			0							2	オムニバス
		化学実験	1前・後			2				0						3	共同
		生物学基礎I	1前			2			0							3	オムニバス
		生物学基礎Ⅱ	1後			2			0							3	オムニバス
		生物学実験	1前			2				0						1	
		地球科学基礎I	1前			2			0							1	
		地球科学基礎Ⅱ	1後			2			0							1	
		地球科学実験	2前			2				0						1	
		小計 (17科目)	-	_	8	26			_	0						28	
Ē	事	インフォマティックス1	1②	0	1	20		0	l		7					20	オムニバス
P	丏		_									4					オムニバス
ء غ	甚	インフォマティックス2	12	0	1			0			8	4					
弱 乘	楚	インフォマティックス3	13	0	1			0			6	2					オムニバス
	47 ∃	インフォマティックス4	14	0	1			0			3	1					オムニバス
-	-	情報の挑戦者・開拓者たち	1①	0	2			0			1					6	
		情報セキュリティとリテラシー1	1①	0	1			0				1					
		情報セキュリティとリテラシー2	12	0	1			0				1					
		プログラミング1	13	0	2			0				1					※演習
		プログラミング2	14	0	2			0			1						※演習
		情報理論	23	0		1		0			1						1
		確率統計及び演習	23	0		2		0				1					※演習
		アルゴリズム1	23	0		1		0			1						1
		アルゴリズム2	24	0		1		0			1						1
		システム数学及び演習1	23	0		1		0			1	1					※演習
		システム数学及び演習2	24)	0		1		0				1					※演習
		システム数子及び側省2 線形代数学の発展1	_	0							1	1					小供日
		線形代数字の発展1 線形代数学の発展2	23	0		1		0			1						1
		7-1-1	24	_		1		0			1						
		情報システムとしての自然1:生きる	23	0		1		0			3	2					オムニバス
		情報システムとしての自然2:流れる	24	0		1		0			3	1					オムニバス
		情報と国際社会	2①	0		1		0			2	2					オムニバス
		人間の知・機械の知	23	0		1		0			1						
		心の科学	2①	0		1		0			3	2				1	オムニバス
		クリエイティブ・ネットワーキング	2①	0		1		0				1					
		社会調査	2①	0		1		0			2	1				1	
		論理学1	23	0	1			0			1	2					
		論理学2a	24)	0		1		0			1	1					
		複雑系科学の基礎	2①	0		1		0			1	1					
		意思決定	_	0				0									
			24	_		1					1						
		データマイニング入門	2①	0	1			0			1						
		情報創造	2①	0		1		0			1	1					1
		問題解決・課題解決の科学	23	0		1		0			1						1
		シミュレーション・サイエンス1	23	0		1		0			4			1			オムニバス
		シミュレーション・サイエンス2	24	0	<u>L_</u>	1		0	<u> </u>		3	1	<u> </u>	<u> </u>		<u>L_</u>	オムニバス
		小計 (33科目)	_	_	14	23			_		17	10				8]
専	学	アカデミック・イングリッシュ	32	0		2		0			1]
門和	部共	マネジメント	3②	0		1		0			1						1
科目	通	情報倫理と法	3①	0	1			0			1			1		2	オムニバス
-	科	PBL1	32	0		2			0		1			1			1
	目	PBL2	3②	0		2			0		1			1			1
		PBL3	32	0		2			0		1			1			1
		情報と職業1	32	0		1		0			1			1			1
		情報と職業2	3(2)	0				0						1			1
	数	情報と職業2 数理情報学序論1	2(2)	U	-	1	1	0	-		1 5	3	-	-	-	2	オムニバス
	理		_														
	情	数理情報学序論2	22			1		0			5	3				2	オムニバス
	報	微積分学の発展1	22			1		0			5	3		1		2	1
	系	微積分学の発展2	22			1		0			5	3		1		2	1
		数理情報学1	33			1		0			2	1		1			1
			34			1		0			2	1		1			1
		数理情報学2		ì	I	1	Ì	0	ĺ		2	1	ĺ		1	1	1
		数理情報学2 数理情報学3	3①														
			3① 3①			1		0			2	1					
		数理情報学3				1		0			2	1					
		数理情報学3 数理情報学4	3①									1					
		数理情報学3 数理情報学4 数理情報学5 数理情報学6	3① 3③ 3④			1		0			1	1					隔年
		数理情報学3 数理情報学4 数理情報学5 数理情報学6 数理情報学7	3① 3③ 3④ 3①			1 1 1		0 0			1 1 1	1					隔年
		数理情報学3 数理情報学4 数理情報学5 数理情報学6 数理情報学7 数理情報学8	3① 3③ 3④ 3① 3①			1 1 1		0 0 0			1 1 1 2						隔年 隔年
		数理情報学3 数理情報学4 数理情報学5 数理情報学6 数理情報学7 数理情報学8 数理情報学9	3① 3③ 3④ 3① 3① 3③			1 1 1 1		0 0 0 0			1 1 1 2 1	1					
		数理情報学3 数理情報学4 数理情報学5 数理情報学6 数理情報学7 数理情報学8 数理情報学9 数理情報学10	3① 3③ 3④ 3① 3① 3③ 33			1 1 1 1 1		0 0 0 0 0 0			1 1 1 2	1 1					
		数理情報学3 数理情報学4 数理情報学5 数理情報学6 数理情報学7 数理情報学8 数理情報学9	3① 3③ 3④ 3① 3① 3③			1 1 1 1		0 0 0 0			1 1 1 2 1	1					

1 1	数理情報学13		3③	I	1	1		0	1	1	1	1			1		隔年
	数理情報学14		34			1		0			1	1					隔年
	数理情報学15		3③			1		0			1						隔年
	数理情報学16		34			1		0			1						隔年
	数理情報学17		3③			1		0			5	3				2	
	数理情報学18		34			1		0			5	3				2	
	数理情報学演習1		22			1			0							1	
	数理情報学演習2		24			1			0							1	
	数理情報学演習3		33			1			0		5	3				2	
	数理情報学演習4		34			1			0		5	3				2	
	数理情報学演習5		3(1)			1			0							1	
	数理情報学演習6		3(1)			1			0							1	
	数理情報学演習7		4①			1			0		5	3				2	
	数理情報学演習8		42			1			0		5	3				2	
	数理情報学演習9		43			1			0		5	3				2	
	数理情報学演習1	0	44			1			0		5	3				2	
複			22			1		0			1						
雑			22			1		0			1						
シス	物質情報学3		22			1		0			1	1					
テ	物質情報学4		3①			1		0			1						
<u>ا</u> ــــ	物質情報学5		3(1)			1		0			1						
系	物質情報学6		33			1		0			1						
	物質情報学7		33			1		0			1	1					
	物質情報学8		34			1		0			1						
	物質情報学9		34			1		0				1					
	物質情報学10		34			1		0			2						
	物質情報学11		42			1		0					1			2	
	計算情報学1		22			1		0				1					
	計算情報学2		3①			1		0				1					
	計算情報学3		22			1		0			1						
	計算情報学4		3①			1		0			1						隔年
	計算情報学5		34			1		0			1						
	計算情報学6		3③			1		0			1						
	計算情報学7		3③			1		0			1						
	計算情報学8		34			1		0				1					
	計算情報学9		34			1		0								1	
	計算情報学10		34			1		0				1					
	計算情報学11		4①			1		0				1					
	計算情報学12		4①			1		0								1	
	複雑システム系派	資習1	3①			1			0			1					
	複雑システム系派	資習2	3②			1			0			1	1				
	複雑システム系派	資習3	3③			1			0		2					2	
	複雑システム系派	資習4	34			1			0		1	1					
	複雑システム系派	資習5	4①			1			0		12	7	1			6	
	複雑システム系派		42			1			0		12	7	1			6	
	複雑システム系派		43			1			0		12	7	1			6	
	複雑システム系派	資習8	44			1			0		12	7	1			6	
	卒業研究		44	0	6					0	17	10	1			8	1
	小計 (72科目)		_	_	7	74			_		17	10				8	1
	合計 (230科目)		_	_	41	312	0		_		34	20	0	0	0	442]
学 .	又は称号	学士 (情報学)	<u>I</u>	1		位又	け学系	の分	野	学際	U	l			l		ļ
7-11/	. ヘ tみかり ク	ナエ (旧秋子)			1 7	ルス	4十十	1 47)]	4-1	丁财	沙沙						

履 修 方

全学教育科目は42単位以上,専門基礎科目から30~34単位,専門科目から42単位以上,関連専門科目から2~10単位の合計87単位以上を修得する。卒業要件は合計129単位以上を修 得し、かつ卒業審査に合格しなければならない。

件

及 Ü

要

1 学年の学期区分	4期
1 学期の授業期間	8週
1 時限の授業の標準時間	90分

授業期間等

○自然情報学科

① 数理情報系

ア) 全学教育科目

I・II」から1セットを含む)、合計42単位以上。

イ) 専門系科目

専門基礎科目 $30\sim34$ 単位(「インフォマティックス1,2,3,4」,「情報の挑戦者・開拓者たち」,「情報セキュリティとリテラシー1,2」,「プログラミング1,2」,「論理学1」,「データマイニング入門」を含む),専門科目42単位以上(「情報倫理と法」,「数理情報学序論1,2」,数理情報系が開講する専門科目16単位以上,「卒業研究」を含む),関連専門科目 $2\sim10$ 単位,合計87単位以上。

②複雑システム系

ア) 全学教育科目

7) 王子収育行行 共通基礎科目20単位以上(「大学での学び」基礎論1単位,基礎セミナー2単位以上,言語文化科目の英語8単位以上,言語文化科目の英語以外5単位以上,健康・スポーツ科学から2単位以上,データ科学科目から講義1単位以上,アントレプレナーシップ科目から1単位を含む),教養科目4単位以上(国際理解科目,現代教養科目(人文・社会系及び学際・融合系)及び超学部セミナー),分野別基礎科目18単位以上(自然系基礎科目から,「微分積分学I・II」,「線形代数学I・II」,「物理学基礎I・II・物理学実験」と「化学基礎I・II・化学実験」と「生物学基礎I・II・生物学実験」と「地球科学基礎I・II・地球科学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」がら1セットを含む)、合計42単位以上。

イ) 専門系科目

専門基礎科目30~34単位(「インフォマティックス1,2,3,4」, 「情報の挑戦者・開拓者たち」, 「情報セキュリティとリテラシー1,2」, 「プログラミング1,2」, 「論理学1」, 「データマイニング入門」を含む), 専門科目42単位以上(「情報倫理と法」, 複雑システム系が開講する専門科目16単位以上, 「卒業研究」を含む), 関連専門科目2~10単位, 合計87単位以上。

(注)

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行 おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等 に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合,大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除 く)」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

/ l=	de .	教育	課	程			等		σ)		概	(7117)3	要			旧江王州(土)
(情報学	部コンピ	[°] ュータ科学科) 	1			単位数	r	杉	受業形!	能		基	幹教員	等の酢	7置		
	日分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員	備考
全学	「大学での学	「大学での学び」基礎論	1前		1			0								1	
学教	び」基礎論	小計(1科目)		_	1				_							1	
育科	基礎セミナー	基礎セミナー	1前		2				0							146	
目	言	小計 (1科目) 英語 (基礎)	1 1	_	2				_							146	
	語	英語(中級)	1前 1後		2				0							6 18	
	文化	英語(コミュニケーション)	1後		2				0							14	
	科	英語(上級)	2前		2				0							14	
	目	多言語修得基礎	1前			1			0							1	
		ドイツ語基礎1	1後			2			0							10	
		ドイツ語基礎2	1後			2			0							10	
		フランス語基礎1	1後			2			0							2	
		フランス語基礎2	1後			2			0							2	
		ロシア語基礎1	1後			2			0							1	
		ロシア語基礎2 中国語基礎1	1後 1後			2			0							1 8	
		中国語基礎2	1後			2			0							8	
		スペイン語基礎1	1後			2			0							2	
		スペイン語基礎2	1後			2			0							2	
		朝鮮・韓国語基礎1	1後			2			0							2	
		朝鮮・韓国語基礎2	1後			2			0							2	
		日本語文章表現法	1前			2			0							1	外国人留学生を対象
		日本語口頭表現法	1前			2			0								外国人留学生を対象
		多文化コミュニケーション論	1後			2			0							_	外国人留学生を対象
		小計(20科目) 健康・スポーツ科学講義	 1前	_	8	31			_							106	
	健康・ス	健康・スポーツ科学実習A	1前			1		0		0						1	
	ポーツ科学科目	健康・スポーツ科学実習B	1後			1				0						1	
	子科日	小計 (3科目)	-	_		4			_							3	
	データ科	データ科学基礎	1前		1			0								2	メディア・共同
	学科目	小計 (1科目)	_	_	1				_							2	
	アントレプレ ナーシップ科	アントレプレナーシップ初歩	1後		1			0								1	メディア
	B	小計 (1科目)	_	_	1				_							1	
	国際	国際関係論	2前・後			2		0								2	
	理	国際開発学 グローバル化時代の国際社会	2前 2前・後			2 2		0								1 2	
	解 科	国際学	2前・後			2		0								2	
	畄	グローバル化と国際教育交流	2前・後			2		0								2	
		留学生と日本	2後			2		0									オムニバス
		日本語教育実践入門	2前			2		0								2	共同
		囲碁と日本文化	2前・後			2		0								2	
		Studium Generale A	1・2・3・4後			2		0								1	
		Studium Generale B	1・2・3・4前			2		0								1	
		Biology in English	2前			2		0								1	
		SML (Graph theory) SML (Differential geometry)	1·2·3·4前 1·2·3·4後			2 2		0								1 1	
		SML (Mathematics for machine learning)	1・2・3・4後			2		0								1	
		英語・プレゼンテーションA1	2前			2		0								1	
1		英語・プレゼンテーションA2	2後			2		0								1	
		英語・プレゼンテーションB1	2前			2		0								1	
		英語・プレゼンテーションB2	2後			2		0								1	
		フランス語・アカデミックライティングA	3前			2		0								1	
		フランス語・アカデミックライティングB	3後			2		0								1	
		Introduction to Intercultural Competence	1・2・3・4後			2		0								1	
		Immigration in Japan	2後			2		0								1	# -
		海外留学準備セミナー	1・2・3・4前後			2		0									集中
1	l	短期海外研修A(北米)	1・2・3・4前	ı l		2	l	l	0	1	1	l	l	l	l	2	集中

1	短期海外研修B(北米)	1・2・3・4後	1	ĺ	2		0	ĺ	l	ĺ	ĺ	2	集中
	短期海外研修C(欧州)	1・2・3・4前			2		0					2	集中
	短期海外研修D(欧州)	1・2・3・4後			2		0					1	集中
	短期海外研修E(アジア・オセアニア)	1・2・3・4前			2		0					1	集中
	短期海外研修F(アジア・オセアニア)	1·2·3·4後			2		0					2	集中
	海外言語文化演習 (英語)	1・2・3・4後			2		0					1	
		1・2・3・4後			1		Ō					1	
	海外言語文化演習 (ドイツ) 2	1・2・3・4後			1		0					1	集中
		1・2・3・4後			1		0					1	
		1·2·3·4後			1		Ō					1	集中
	海外言語文化演習(中国)1	1・2・3・4前			1		0					1	
	海外言語文化演習(中国)2	1・2・3・4前			1		Ō					1	集中
	小計 (36科目)	_	_		66		_					48	
現	哲学・思想入門	2後			2	0						1	
代	歴史学入門	2前			2	0						1	
教 養	言語学入門	2前・後			2	0						2	
科	文化・芸術学入門	2前・後			2	0						2	
目	社会学入門	2前			2	0						1	
	心理学入門	2前・後			2	0						3	
文	現代社会と教育	2前・後			2	0						3	
• ++	日本国憲法	2前・後			2	0						2	
社 会	法学入門	2前			2	0						1	
系	政治学入門	2前・後			2	Ö						2	
\smile	経済概論	2前・後			2	0						2	
	経営・会計入門	2前			2	0						1	
	小計 (12科目)	_	_		24		_					21	1
現	芸術論A	2前・後・3前			2	0						3	1
代教	芸術論B	2前・3後			2	0						3	
養	文化論・芸術論	2前			2	0						1	
科	環境学入門	2前・後・3前			2	0						6	オムニバス
目	大学でどう生きるか	2前			2	0						2	オムニバス
学	青年期における心の健康	2前			2	0						12	オムニバス
際	クリエイティブイノベーション講座	2前			2	0						1	
- 鬲虫	キャリア形成論	2前・後			2	0						1	
合	メディアリテラシー	2後			2	0						1	
系	社会安全学	2前			2	0						1	
_	ジェンダー学	2前			2	0						2	オムニバス
	学問の面白さを知る	2前			2	0						2	オムニバス
	名古屋大学の歴史	2前			2	0						1	
	防災減災学	2前			2	0						1	
	博物館概論	2前			2	0						1	
	科学論・技術論	2前			2	0						2	オムニバス
	科学史・技術史	3前			2	0						1	
	科学・技術の倫理	3前			2	0						1	
	医療人類学	2前			2	0						1	
	地域医療フィールドワーク入門	2後			2	0						1	
	医学と教養	3前			2	0						1	
	社会課題解決とアントレプレナーシップ	2前			1	0						2	メディア・共同
	イノベーション基礎	2前			1	0						2	メディア・共同
	シリアル・イノベーション	2後			1		0					3	
	連携開設科目 (アントレプレナーシップ入門)	2前			2	0						1	連携開設科目
	連携開設科目(岐阜の自然と人:森,川,湿地の利	2前			2	0						1	連携開設科目
	連携開設科目 (野外活動実習)	2後			1	0						1	連携開設科目
	連携開設科目 (持続可能な地域と環境リテラシー)	2後			2	0						1	連携開設科目
	連携開設科目 (実用例から学ぶプラズマ)	2後			2	0						1	連携開設科目
	小計 (29科目)	_	-		54		_					57	
超	超学部セミナー (Summer Camp)	3前			2		0					1	集中
学 部	超学部セミナー (PBLマーケティング)	3前・後			2	0						1	
セ	超学部セミナー (現代経営学入門)	3前			2	0						1	
¥ +	超学部セミナー (めざせソーシャルビジネス起業)	3前			2	0						1	
ナー	超学部セミナー (プロジェクトマネジメント)	3後			2	0						3	集中・共同
•	小計(5科目)	_	_		10		_					7	1
自然	微分積分学I	1前			2		0					1	
然 系	微分積分学Ⅱ	1後			2		\circ					1	
基	線形代数学I	1前			2		0					1	
礎	線形代数学Ⅱ	1後			2		\circ					1	
科目	複素関数論	2前			2		\circ					1	
"	物理学基礎I	1前			2		\circ					1	
	物理学基礎Ⅱ	1後			2		\circ					1	
•													

				_					_	_		_	_		_		
		物理学実験	1後			2				0						4	共同
		化学基礎I	1前			2			0							2	オムニバス
		化学基礎Ⅱ	1後			2			0							2	オムニバス
		化学実験	1前・後			2				0						3	共同
		生物学基礎I	1前			2			0							3	オムニバス
		生物学基礎Ⅱ	1後			2			0							3	オムニバス
		生物学実験	1前			2				0						1	
		地球科学基礎Ⅰ	1前			2			0							1	
		地球科学基礎Ⅱ	1後			2			0							1	
		地球科学実験	2前			2				0						1	
	who:	小計 (17科目)	-	-		34			_							28	
	専 門	インフォマティックス1	12	0	1			0			7						オムニバス
	基	インフォマティックス2	12	0	1			0			8	4					オムニバス
	礎	インフォマティックス3	13	0	1			0			6	2					オムニバス
	科	インフォマティックス4	14	0	1			0			3	1					オムニバス
	目	情報の挑戦者・開拓者たち	1①	0	2			0			1					6	
		情報セキュリティとリテラシー1	1①	0	1			0				1					
		情報セキュリティとリテラシー2	12	0	1			0				1					
		プログラミング1	13	0	2			0				1					※演習
		プログラミング2	14	Ō	2			Ō			1						※演習
		情報理論	23	0	1			Ō			1						
1		確率統計及び演習	23	0	2			0			1	1					※ 演習
1		アルゴリズム1	23		1			0				1					* IS I
1		アルゴリズム2	_														
1			24	0	1			0				1					√ %→ 32
1		システム数学及び演習1	23	0	1			0				1					※演習
		システム数学及び演習2	24	0	1			0				1					※演習
		線形代数学の発展1	23	0		1		0			1						
		線形代数学の発展2	24	0		1		0			1						
		情報システムとしての自然1:生きる	23	0		1		0			3	2					オムニバス
		情報システムとしての自然2:流れる	24	0		1		0			3	1					オムニバス
		情報と国際社会	2①	0		1		0			2	2					オムニバス
		人間の知・機械の知	23	0		1		0			1						
		心の科学	2①	0		1		0			3	2				1	オムニバス
		クリエイティブ・ネットワーキング	2①	0		1		0				1					
		社会調査	2①	0		1		0			2	1				1	
		論理学1	23	0	1	_		0			1	2				-	
		論理学2c	2(4)	0	1			0			1	1					
			_		1	1						1					
		複雑系科学の基礎	2①	0		1		0			1						
		意思決定	24	0		1		0			1						
		データマイニング入門	2①	0	1			0			1						
		情報創造	2①	0		1		0			1	1					
		問題解決・課題解決の科学	23	0		1		0			1						
		シミュレーション・サイエンス1	23	0		1		0			4						オムニバス
		シミュレーション・サイエンス2	24	0		1		0			3	1					オムニバス
		小計 (33科目)	_	_	22	15			_		19	12				8	
専	学	アカデミック・イングリッシュ	3②	0		2		0			1						
門	部	マネジメント	32	0		1		0			1						
科目	共通	情報倫理と法	3①	0	1			0			1					2	オムニバス
"	科	PBL1	3②	0		2			0		1						
1	目	PBL2	32	0		2			0		1						
1		PBL3 基共 1. 職業1	3②	0		2		_	0		1						
		情報と職業1 情報と職業2	3② 3②	0		1		0			1						
	<u> </u>	情報と職業2 離散数学及び演習	2(1)	0	2	1	 	0			1	-					※ 演習
		離取数子及び演習 1	2(2)	0	1			0			2						※演習
		論理設計及び演習 2	23	0	1			0			2						※演習
		ソフトウエア開発法及び演習	22	Ö	1			Ö			1	2					※演習
		オブジェクト指向言語及び演習1	22	Ō	1			O			1	2					※演習
		オブジェクト指向言語及び演習2	23	0	1			0			1	2					※演習
		代数的構造	22	0	1			0			1						
		オートマトン・形式言語及び演習	22	0	3			0			1						※演習
		符号理論	24	0	1			0			1						
		数値解析及び演習	3①	0	2			0			1	1					※演習
		計算機アーキテクチャ基礎及び演習1	24	0	2			0				1					※演習
		計算機アーキテクチャ基礎及び演習 2	3①	0	1			0			-1	1					※演習 ※演習
		非手続型言語及び演習	3①	_	1	2		0			1						※演習
		数理統計学 機械学習	2④ 3①	0	1	2		0			1						※ 演習
		機械字質 信号処理	3(1)			2		0			1						不供日
		ロンパイラ	3(3)	0	2	4		0			1						
		データベース 1	3②			1		0			1					1	
1		データベース 2	33			1		0			1					1	
İ		T = -		•	1		ı		ı				ı	1	1		ı l

合計 (209科目)	_	_	73	272	0		_		38	24	0	0	0	436	
小計 (51科目)	_	_	39	34			_		19	12				8	
卒業研究	4(4)	0	6					0	19	12				8	
コンピュータ科学実験 c	34	0	1					0		2					
コンピュータ科学実験 b	3③	0	2					0		2					
コンピュータ科学実験 a	3①	0	2					0		2					
知能システム制御	3③					0			1						
システム検証及び演習	4①			1		0			1						※演習
計算理論	3②			1		0			1						
画像処理	34			2		0			1						
生体情報処理	34			1		Ō				1					
生体情報基礎	3③			1		Ö				1					
自然言語処理 2	3(4)			1		Ö			1						
自然言語処理 1	3(3)			1		Ö			1						
ネットワークセキュリティ	3(4)	_		1		Ö			1						
情報ネットワーク	3(3)	0	1	-		Ö			1	•					
ソフトウェア設計法	34			1		Ö				1					
ソフトウェア工学基礎	3(3)			1		Ö			1	1					/*\IX D
オペレーティング・システム実現及び演習	34		-	2		0			1						※演習
オペレーティング・システム基礎及び演習	33	0	2	1		0			1						※演習
先端計算機アーキテクチャ 2	33			1		0			1						
大工が能差し 先端計算機アーキテクチャ 1	3(2)		1	1		0			1						
人工知能基礎 2	34		1			0			1						
人工知能基礎 1	3(3)	0	1			0			1						
最適化 1 最適化 2	3③ 3④	0	1			00			1						

学士 (情報学) 学位又は学科の分野 学際領域

全学教育科目は42単位以上,専門基礎科目から30~34単位,専門科目から42単位,関連専 門科目から2~10単位の合計87単位以上を修得する。卒業要件は合計129単位以上を修得 ,かつ卒業審査に合格しなければならない。

1/2/	K791F4 4
1 学年の学期区分	4期
1 学期の授業期間	8週
1 時限の授業の標準時間	90分

授業期間等

○コンピュータ科学科

① 情報システム系

全学教育科目

共通基礎科目20単位以上(「大学での学び」基礎論1単位,基礎セミナー2単位以上,言語文化科目の英語8単位以上,言語文化科目の英語以外5単位以上,健康・スポーツ科学から2単位以上,データ科学科目から講義1単位以上,アントレプレナーシップ科目から1単位を含む),教養科目4単位以上(国際理解科目,現代教養科目(人文・社会系及び学際・融合系)及び超学部セミナー),分野別基礎科目18単位以上(自然系基礎科目から,「微分 積分学I・II」,「線形代数学I・II」,「物理学基礎I・II・物理学実験」,「化学基礎I・II」と「生物学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」から 1セットを含む)、合計42単位以上。

イ) 専門系科目

イ)専門系科目 専門基礎科目30~34単位(「インフォマティックス1,2,3,4」, 「情報の挑戦者・開拓者たち」,「情報セキュリティとリテラシー1,2」, 「プログラミング1,2」,「情報理論」,「確率統計及び演習」,「アルゴリズム1,2」,「システム数学及び演習1,2」,「論理学1,2c」,「データマイニング入門」を含む),専門科目42単位(「情報倫理と法」,「離散数学及び演習」,「論理設計及び演習1,2」,「ソフトウエア開発法及び演習」,「オブ 「ンフォマティックハ, -, 「 「確率統計及び演習」, 「アルゴリムム1, 4」, 「 「睦却倫理レ法」, 「離散数学及び演習」, ・ - トン・形式言言

② 知能システム系

ア) 全学教育科目

共通基礎科目20単位以上(「大学での学び」基礎論1単位,基礎セミナー2単位以上,言語文化科目の英語8単位以上,言語文化科目の英語以外5単位以 人工を表現している。 上、健康・スポーツ科学から2単位以上、データ科学科目から講義1単位以上、アントレプレナーシップ科目から1単位を含む)、教養科目4単位以上 (国際理解科目、現代教養科目(人文・社会系及び学際・融合系)及び超学部セミナー)、分野別基礎科目18単位以上(自然系基礎科目から、「微分 積分学I・II」、「線形代数学I・II」、「物理学基礎I・II・物理学実験」、「化学基礎I・II」と「生物学基礎I・II」と「地球科学基礎I・II」から 、合計42単位以上。 1セットを含む)

イ) 専門系科目

47 号門系科目 専門基礎科目30~34単位(「インフォマティックス1,2,3,4」,「情報の挑戦者・開拓者たち」,「情報セキュリティとリテラシー1,2」,「プログラ ミング1,2」,「情報理論」,「確率統計及び演習」,「アルゴリズム1,2」,「システム数学及び演習1,2」,「論理学1,2c」,「データマイニング入 門」を含む),専門科目42単位(「情報倫理と法」,「離散数学及び演習」,「論理設計及び演習1,2」,「ソフトウエア開発法及び演習」,「オブ ジェクト指向言語及び演習1,2」,「代数的構造」,「オートマトン・形式言語及び演習」,「符号理論」,「数値解析及び演習」,「計算機アーキテ クチャ基礎及び演習1,2」,「数理統計学」,「機械学習」,「信号処理」,「コンパイラ」,「最適化1,2」,「人工知能基礎1,2」,「オペレーティ ング・システム基礎及び演習, 「情報ネットワーク」,「自然言語処理1,2」,「生体情報基礎」,「画像処理」,「コンピュータ科学実験 ング・システム基礎及び演習」,「情報ネットワーク」,「自然言語処理」, (a, b, c」, 「卒業研究」を含む),関連専門科目2~10単位,合計87単位以上。

(注)

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行 おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等 に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しく は届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうと する場合は,この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主 要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。

- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

(用紙 日本産業規格A4縦型)

		教育	課		程		等	Ξ		の		栶		7和工	要		<u> </u>
(I	学部電気	電子情報工学科)		l	1	単位数	fr	±	受業形!	能		並	幹教員	笙の両	口器		<u> </u>
	科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員	備考
全	「大学での	「大学での学び」基礎論	1前		1			0								1	
学 教	学び」基礎 論	小計(1科目)	_	_	1				_							1	
育	基礎セミ	基礎セミナー	1前		2				0							146	ļ
科目	ナー	小計(1科目)	-	_	2				_	ı						146	
	言語	英語(基礎)	1前		2				0							16	
	文 化	英語(中級) 英語(コミュニケーション)	1後 1後		2 2				0							16 6	
	1L 科	英語(上級)	2前		2				0							13	
	目	多言語修得基礎	1前		_	1			Ö							3	
		ドイツ語基礎1	1後			2			0							9	
		ドイツ語基礎2	1後			2			0							9	
		フランス語基礎1	1後			2			0							2	
		フランス語基礎2	1後			2			0							2	
		ロシア語基礎1	1後			2			0							1	
		ロシア語基礎2	1後			2			0							1	
		中国語基礎1 中国語基礎2	1後 1後			2 2			0							14 14	
		スペイン語基礎1	1後			2			0							4	
		スペイン語基礎2	1後			2			O							4	
		朝鮮・韓国語基礎1	1後			2			0							2	
		朝鮮・韓国語基礎2	1後			2			0							2	
		日本語文章表現法	1前			2			0							1	外国人留学生を対象
		日本語口頭表現法	1前			2			0							1	外国人留学生を対象
		多文化コミュニケーション論	1後			2			0							1	外国人留学生を対象
		小計(20科目) 健康・スポーツ科学講義	- 1 21	_	8	31			_	1						121 5	
	健康・ス	健康・スポーツ科学実習A	1前 1前			1		0		0						6	
	ポーツ科学科目	健康・スポーツ科学実習B	1後			1				0						6	
	- 47 p	小計 (3科目)	_	_		4			_							17	İ
	- HTM	データ科学基礎	1前		1			0								4	メディア・共同
	データ科 学科目	データ科学基礎演習B	1後		1				0							1	メディア
		小計(2科目)	_	_	2				_							5	
	アントレプレ ナーシップ科	アントレプレナーシップ初歩 小計 (1科目)	1後		1			0								1	メディア
	国	小計(1科目)		_	1	0			_	ı						1	<u> </u>
ŀ	際	国際関係論 国際開発学	2前・後 2前			2 2		0								2	
	理 解	グローバル化時代の国際社会	2前・後			2		0								2	
ŀ	科	国際学	2前・後			2		0								2	
	目	グローバル化と国際教育交流	2前・後			2		0								2	
1		留学生と日本	2後			2		0								3	オムニバス
1		日本語教育実践入門	2前			2		0								2	共同
-		囲碁と日本文化	2前・後			2		0								2	
-		Studium Generale A Studium Generale B	1·2·3·4後 1·2·3·4前			2		0								1	
		Studium Generale B Biology in English	2前			2 2		0								1	
		SML (Graph theory)	1・2・3・4前			2		0								1	
		SML (Differential geometry)	1・2・3・4後			2		0								1	
1		SML (Mathematics for machine learning)	1・2・3・4後			2		0								1	
1		英語・プレゼンテーションA1	2前			2		0								1	
1		英語・プレゼンテーションA2	2後			2		0								1	
ŀ		英語・プレゼンテーションB1	2前			2		0								1	
		英語・プレゼンテーションB2	2後			2		0								1	
ŀ		フランス語・アカデミックライティングA	3前			2		0								1	
		フランス語・アカデミックライティングB	3後			2		0								1	
- 1		Introduction to Intercultural Competence Immigration in Japan	1·2·3·4後 2後			2 2		0								1	
ŀ		bravion in Japan	412	1	1		1	\sim	1	i	II .	1	ı	ı	1		1

別面所外を称。(か用)																
関連条件解析で (次例)	1 1		后期流从莊悠A (北平)	1.9.2.4前	İ	1	١ ،	1 1	1	\circ	I	ĺ		l I	9	作 由
製造的各種配合(政治)																
関連条件報報 (アグア・オマアツア) 1-2-0-40 2			短期海外研修C(欧州)	1・2・3・4前			2			0					2	集中
空間の事件部ででプラ・オマアップ 1 1 1 1 1 1 1 1 1			短期海外研修D (欧州)	1・2・3・4後			2			0					1	集中
空間の事件部ででプラ・オマアップ 1 1 1 1 1 1 1 1 1			短期海外研修E(アジア・オセアニア)	1・2・3・4前			2			0					1	集中
番外書文と使用を (F4マ) 1																
本外の類文化間型(ドイツ) 2 1-2-1-14 1 ○ ○ 1 数中 数中 数小の類文化間型(ドイツ) 2 1-2-1-14 1 ○ ○ 1 1 数中 数小の類文化間型(ドイツ) 2 1-2-1-14 1 ○ ○ 1 1 数中 数中 数中 数中 数中 数中																朱丁
			海外言語文化演習 (英語)	1·2·3·4後			2			0					1	
1			海外言語文化演習(ドイツ)1	1・2・3・4後			1			0					1	
1			海外言語文化演習 (ドイツ) 2	1·2·3·4後			1			0					1	集中
																/K 1
場外音談文化演習 (中田) 2																<i>n</i>
所分音形文化層 (中間) 2				1·2·3·4後			1			0					1	集中
大学 (1994年)			海外言語文化演習(中国)1	1・2・3・4前			1			0					1	
使用			海外言語文化演習(中国)2	1・2・3・4前			1			0					1	集中
受している。																74.
世紀中入州 2前 2	-	zH.							_							
			哲学・思想人門	2後			2		\circ						1	
検 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本			歴史学入門	2前			2		0						1	
## 大学・書称で入門 2m 2m 2m 2m 2m 2m 2m 2m 2m 2m 2m 2m 2m			言語学入門	2前・後			2		0						2	
日 日 社会学入門 2知 2 0 0 1 1 3 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4			文化・芸術学 7 門				9		\circ						9	
									_							
Y 現代社会と教育		_														
上 日本知識技術 2前・後 2 0 0 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2		人	心理学入門	2前・後			2		0						3	
1			現代社会と教育	2前・後			2		0						3	
全条 金字入門 2前 2 0 1 1 2 2 0 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2									_							l
2			– .													i l
経済機合 2前・後 2 ○ 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1										1						
経験・合か入門		悉	政治学入門	2前・後			2		0	1					2	
経験・合か入門			経済概論	2前・後			2		0						2	
大学 (1991年)																l
現									\cup							
代		~0			_		_			_						
***			芸術論A	2前・後・3前			2		0						3	
大学できう生きるか 日 大学できう生きるか 日 大学できう生きるか 宮崎 子川 大学できう生きるか 宮崎 子川 大学できう生きるか 宮崎 子川 大学できう生きるか 宮崎 子川 大学できう生きるか 宮崎 子川 大学できう生きるか 宮崎 子川 大学できった。 宮崎 子川 大学できった。 田 大学できう生きるか 宮崎 子川 大学できった。 田 大学のできった。 田 大学のできった。 田 大学のできった。 田 大学できった。			芸術論B	2前・3後			2		0						3	
日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日			文化論· 芸術論	9前			9		\cap						1	
日																
マー・																1
学院院的表 2前 2 ○ 12 オムニバス 一般会 メディアリアラシー 2後 2 ○ 1 1 社会会会学 2 ○ 1 1 社会会会学 2 ○ 1 1 社会会会学 2 ○ 2 □ 1 1 社会会会学 2 ○ 2 □ オムニバス オムニバス 2 □ オムニバス 1 □ オムニバス 1 □ コート・エーバス 1 コート・エーバス <td></td> <td></td> <td>大学でどう生きるか</td> <td>2前</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>オムニバス</td>			大学でどう生きるか	2前			2		0						2	オムニバス
原 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			青年期における心の健康	2前			2		0						12	オムニバス
キャリア形成論 2前・後 2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			カルエイティブイノベーション港応	2前			9		\circ						1	
(本)																
社会安全学 2前 2 ○ 2 1 2 オムニバス 2 1 2 オムニバス 2 2 1 2 オムニバス 2 3 4 3 4 4 4 4 4 4 4		融		2削・後					\circ						1	
ジェンダー学 2前 2 へ ムニバス 中間の面白さを知る 2前 2 つ お古屋大学の歴史 2前 2 1 防災減災学 2前 2 0 村学論・技術論 2前 2 0 科学史・技術史 3前 2 0 科学・技術の倫理 2前 2 0 医療人類学と大術所と 2前 2 0 社会課題解決とアントレプレナーシップス門 2後 2 0 社会課題解決とアントレプレナーシップス 2前 2 0 社会課題談とアントレプレナーシップス 2前 2 0 社会課題談とアントレプレナーシップス 2前 1 0 連携開設科目(検索の自然とと、森、川、庭地の非連携開設科目の体系施動業前 2 0 1 連携開設科目 連携開設科目(集界目の体系施動業前 2 0 1 連携開設科目 1 2 0 1 連携開設科目 超速機能では、10年の事とな、森内・エラインタ) 3前 2 0 1 連携開設科目 1 2 0 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 <t< td=""><td></td><td>合</td><td>メディアリテラシー</td><td>2後</td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td></t<>		合	メディアリテラシー	2後			2		0						1	
ジェンダー学 2前 2 へ ムニバス 中間の面白さを知る 2前 2 つ お古屋大学の歴史 2前 2 1 防災減災学 2前 2 0 村学論・技術論 2前 2 0 科学史・技術史 3前 2 0 科学・技術の倫理 2前 2 0 医療人類学と大術所と 2前 2 0 社会課題解決とアントレプレナーシップス門 2後 2 0 社会課題解決とアントレプレナーシップス 2前 2 0 社会課題談とアントレプレナーシップス 2前 2 0 社会課題談とアントレプレナーシップス 2前 1 0 連携開設科目(検索の自然とと、森、川、庭地の非連携開設科目の体系施動業前 2 0 1 連携開設科目 連携開設科目(集界目の体系施動業前 2 0 1 連携開設科目 1 2 0 1 連携開設科目 超速機能では、10年の事とな、森内・エラインタ) 3前 2 0 1 連携開設科目 1 2 0 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 <t< td=""><td></td><td>系</td><td>社会安全学</td><td>2前</td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td></t<>		系	社会安全学	2前			2		0						1	
学問の面白さを知る 名古版大学の歴史							9								9	オムーバフ
名古風大学の歴史 2前 2 ○ ○ 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1			· ·													
防災減災等				2月1			2		\circ						2	オムニハス
博物館標論			名古屋大学の歴史	2前			2		0						1	
博物館観論 2前 2 ○ 1 2 才ふニバス 1 2 才ふニバス 1 2 才ふニバス 1 2 才ふニバス 1 2 才ふニバス 1 2 才ふニバス 1 2			防災減災学	2前			2		0						1	
科学論・技術論 科学・技術史			博物館椰 絵				9		\circ						1	
科学史・技術史 科学・技術の倫理 医療人類学 地域医療フィールドワーク入門 医学と教養 社会課題解決とアントレブレナーシップ 2前 イノベーション基礎 シリアル・イノベーション 連携開設科目 (以早の自然と、春、川、湿地の科 連携開設科目 (以早の自然と、春、川、湿地の科 連携開設科目 (以早の自然と、春、川、湿地の科 連携開設科目 (以早の自然と、春、川、湿地の科 連携開設科目 (以早の自然と、春、川、湿地の科 連携開設科目 (実用例から学ぶブラズマ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			1 4 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7													
科学・技術の倫理 3前 2 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1							2								2	オムニハム
医療人類学 2前			科学史・技術史	3前			2		0						1	
医療人類学 2前 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1			科学・技術の倫理	3前			2		0						1	
地域医療フィールドワーク入門 2後 3前 2 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1																
医学と教養 社会課題解決とアントレプレナーシップ 2前 1 0 2前 1 0 2 2																
社会課題解除とアントレプレナーショフ 2前 1 0 2 メディア・共同 2 メディア・共同 2 対 アル・イノベーション 基礎 2 前 1 0 1 0 3 1 連携開設科目 (アントレプレナーショブ入門) 連携開設科目 (岐阜の自然と人・幸・川、湿地の科 2 前 2 0 1 1 連携開設科目 連携開設科目 連携開設科目 連携開設科目 連携開設科目 連携開設科目 連携開設科目 連携開設科目 連携開設科目 連携開設科目 連携開設科目 2 0 1 1 連携開設科目 連携開設科目 2 0 1 1 2 1 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 1 2 1 2										1						
イノベーション基礎 2前 1 ○ 3 2 3 1 連携開設科目 2 3 1 連携開設科目 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 1 連携開設科目 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 1 2 <			医字と教養	3前			2		\circ						1	i l
シリアル・イノベーション 2後 1 ○ 3 連携開設科目 (安外活動実習) 2前 2 ○ 1 連携開設科目 連携開設科目 (安外活動実習) 2後 1 ○ 1 連携開設科目 連携開設科目 (安外活動実習) 2後 1 ○ 連携開設科目 連携開設科目 (安排開設科目 (安月報)の今率ぶプラズマ) 2後 2 ○ 1 連携開設科目 連携開設科目 (安月報日) 一 一 - 577 超学部セミナー (Summer Camp) 3前 2 ○ 1 集中 超学部セミナー (PUマーケティング) 3前 2 ○ 1 集中 超学部セミナー (内代経営学入門) 3前 2 ○ 1 1 超学部セミナー (めざせソーシャルビジネス起業) 3前 2 ○ 3 集中・共同 全 飲分積分学II 1 1 2 ○ 2 ○ 2 2 ○ 2 2 ○ 2 2 ○ 2 2 ○ 2 ○ 2 ○ 2 ○ 2 ○ 2 ○ 2 ○ 2 ○ ○ ○ ○ ○			社会課題解決とアントレプレナーシップ	2前			1		0						2	メディア・共同
シリアル・イノベーション 2後 1 ○ 3 連携開設科目 (安外活動実習) 2前 2 ○ 1 連携開設科目 連携開設科目 (安外活動実習) 2後 1 ○ 1 連携開設科目 連携開設科目 (安外活動実習) 2後 1 ○ 連携開設科目 連携開設科目 (安排開設科目 (安月網)の今率ぶプラズマ) 2後 2 ○ 世界開設科目 本機開設科目 (安月相) 0 3前 2 ○ 1 集中開設科目 超学部セミナー (Summer Camp) 3前 2 ○ 1 集中 超学部セミナー (PILマーケティング) 3前 2 ○ 1 集中 超学部セミナー (内代経営学入門) 3前 2 ○ 1 4 中 1 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 2 1 1 2 2			イノベーション基礎	2前			1		0	1					2	メディア・共同
連携開設科目 (アントレブレナーシップ入門) 2前 2 □ 1 連携開設科目 連携開設科目 (岐阜の自然と人: 森, 川, 湿地の彩 連携開設科目 2後 1 □ 1 連携開設科目 連携開設科目 (野科活動実習) 2後 2 □ 1 連携開設科目 連携開設科目 (実用例から学ぶプラズマ) 2後 2 □ 1 連携開設科目 超 (アントレビレチンインターン・ (ア島マーケティング) 3前 2 □ 1 集中 超学部セミナー (PBLマーケティング) 3前 2 □ 1 集中 超学部セミナー (現代配置シスクーシャルビジネス起業) 3前 2 □ 1 2 車等部セミナー (プロジェクトマネジメント) 3後 □ 1 2 □ 2 か計 (5科目) □ 1 0 2 □ 2 □ 2 教 (分積分学II 16 2 □ □ 2 □ 2 □ 2 □ 2 □ 2 □ 2 □ □ 2 □ □ 2 □									-							
連携開設科目(岐阜の自然と人: 森, 川, 湿地の利 連携開設科目(野外活動実習) 2 ○ 1 連携開設科目 連携開設科目 連携開設科目(実開側から学ぶプラズマ) 2後 2 ○ 1 連携開設科目 超 超学部セミナー (Sumer Camp) 3前 2 ○ 1 集中 超学部セミナー (PBLマーケティング) 3前・後 2 ○ 1 集中 超学部セミナー (現代経営学入門) 3前 2 ○ 1 1 基学部セミナー (めざせソーシャルビジネス起業) 3前 2 ○ 1 1 基学部セミナー (ガロジェクトマネジメント) 3後 2 ○ 3 集中・共同 全 自 微分積分学I 16 2 ○ 2 科 確 経帯代数学I 16 2 ○ 2 ○ 科 日 複素関数論 2前 ○ 2 ○ 2										\circ						/本権 目 ショ・イ ロ
連携開設科目 (野外活動実習) 2後 1 ○ 1 連携開設科目 連携開設科目 (特読可能な地域と環境リテラシー) 2後 2 ○ 1 連携開設科目 連携開設科目 (実用例から学ぶプラズマ) 2後 2 ○ 1 連携開設科目 が計 (29科目) - - 57 超 超学部セミナー (Sumer Camp) 3前 2 ○ 1 集中 超学部セミナー (PBLマーケティング) 3前・後 2 ○ 1 1 セ 超学部セミナー (めざせソーシャルビジネス起業) 3前 2 ○ 1 1 超学部セミナー (プロジェクトマネジメント) 3後 2 ○ 3 集中・共同 小計 (5科目) - - 7 全 学教 (数分積分学II) 16 2 ○ 2 ○ 科 (礎 線形代数学II) 16 2 ○ 2 ○ 2 科 (日 経験開設科目) 2 ○ 2 ○ 2 ○ 1 2 ○ ○ 2 ○ 2 ○ 2 2 2 ○ ○ ○ 2 ○ ○ 2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>										1						
連携開設科目 (持続可能な地域と環境リテラシー) 2後 2 1 連携開設科目 連携開設科目 (実用例から学ぶプラズマ) 2後 2 0 1 連携開設科目 小計 (29科目) - - 54 - 57 超 常部セミナー (Summer Camp) 3前 2 0 1 集中 超学部セミナー (PBLマーケティング) 3前・後 2 0 1 1 セ 超学部セミナー (現代経営学入門) 3前 2 0 1 1 超学部セミナー (グロジェクトマネジメント) 3後 2 0 3 集中・共同 ・ 十 (計) (1) (2) 0 2 2 ・ カー (10) - - 7 7 ・ 大計 (5科目) - - 10 - 7 ・ カー (10) - - 7 2 ・ 大計 (5科目) - - - - 2 ・ カー (10) - - - - - - ・ カー (10) - - - - - - - ・ カー (10) -			連携開設科目(岐阜の自然と人:森,川,湿地の利	2前			2		0						1	連携開設科目
連携開設科目 (持続可能な地域と環境リテラシー) 2後 2 1 連携開設科目 連携開設科目 (実用例から学ぶプラズマ) 2後 2 0 1 連携開設科目 小計 (29科目) - - 54 - 57 超 常部セミナー (Summer Camp) 3前 2 0 1 集中 超学部セミナー (PBLマーケティング) 3前・後 2 0 1 1 セ 超学部セミナー (現代経営学入門) 3前 2 0 1 1 超学部セミナー (グロジェクトマネジメント) 3後 2 0 3 集中・共同 ・ 十 (計) (1) (2) 0 2 2 ・ カー (10) - - 7 7 ・ 大計 (5科目) - - 10 - 7 ・ カー (10) - - 7 2 ・ 大計 (5科目) - - - - 2 ・ カー (10) - - - - - - ・ カー (10) - - - - - - - ・ カー (10) -			連携開設科目 (野外活動実習)	2後			1		0						1	連携開設科目
連携開設科目 (実用例から学ぶブラズマ) 2後 2 ○ 1 連携開設科目 小計 (29科目) - - 54 - 57 超 超学部セミナー (Summer Camp) 3前 2 ○ 1 集中 世 超学部セミナー (PBLマーケティング) 3前・後 2 ○ 1 1 セ 超学部セミナー (現代経営学入門) 3前 2 ○ 1 1 基 営部セミナー (プロジェクトマネジメント) 3後 2 ○ 3 集中・共同 小計 (5科目) - - 7 全 自 微分積分学I 1節 ○ 2 ○ 2 教 (教)分積分学II 1節 ○ 2 ○ 2 科 礎 線形代数学I 1節 ○ 2 ○ 2 科 優 線影機数論 2前 ○ 2 ○			連機開設科目 (持続可能が地域と環暗リテラシー)													
小計 (29科目) 54 57 超 超学部セミナー (Summer Camp) 3前 2 ○ 1 集中 世 超学部セミナー (PBLマーケティング) 3前・後 2 ○ 1 1 セ 超学部セミナー (現代経営学入門) 3前 2 ○ 1 1 基学部セミナー (がさせソーシャルビジネス起業) 3前 2 ○ 1 3 集中・共同 小計 (5科目) 10 - 7 全 自 微分積分学I 1節 ○ 2 ○ 2 教 (教分積分学II 1節 ○ 2 ○ 2 科 礎 線形代数学I 1後 ○ 2 ○ 2 科																
超 超学部セミナー (Summer Camp) 3前 2 ○ 1 集中 空部セミナー (PBLマーケティング) 3前・後 2 ○ 1 1 セ 超学部セミナー (現代経営学入門) 3前 2 ○ 1 1 ミ 超学部セミナー (めざせソーシャルビジネス起業) 3前 2 ○ 1 1 超学部セミナー (プロジェクトマネジメント) 3後 2 ○ 1 3 集中・共同 小計 (5科目) 一 一 10 一 7 全 自 微分積分学I 1節 ○ 2 ○ 2 教 (教分積分学II 1節 ○ 2 ○ 2 科 礎 線形代数学I 16 ○ 2 ○ 2 科 優 線形代数学II 16 ○ 2 ○ 2 日 複素関数論 2前 ○ 2 ○ 2								\vdash	\cup							埋捞 開設科目
学部 超学部セミナー (現代経営学入門) 3前・後 2 ○ セ 超学部セミナー (現代経営学入門) 3前 2 ○ ま 世学部セミナー (めざせソーシャルビジネス起業) 3前 2 ○ 小計 (5科目) - - 10 - 7 全 自 微分積分学I 1前 ○ 2 教 森形代数学I 1前 ○ 2 科 礎 線形代数学I 1後 ○ 2 科 複素関数論 2前 ○ 2			小計 (29科目)	_	_		54			_					57	
部 世 部 世 日 (中部 と) (中語 と) (超	超学部セミナー (Summer Camp)	3前			2	ıT		0	T				1	集中
部 セ 超学部セミナー (現代経営学入門) 3前 2 ○ ミナー		学	超学部セミナー (PRLマーケティング)	3前・後			2.		\circ	1					1	
記事的セミナー(めざせソーシャルビジネス起業) 3前 2 0 1 超学的セミナー(プロジェクトマネジメント) 3後 2 0 1 小計(5科目) - - 10 - 7 全 自 微分積分学I 1前 0 2 0 教 系 森形代数学I 1前 0 2 0 科 礎 線形代数学I 1後 0 2 0 科 複素関数論 2前 0 2 0																
大 超学師セミナー(プロジェクトマネジメント) 3後 2 ○ 3 集中・共同 小計(5科目) - - 10 - 7 全 自 微分積分学I 1前 ○ 2 ○ 教 系 線形代数学I 1前 ○ 2 ○ 2 科 礎 線形代数学I 1後 ○ 2 ○ 2 科 複索関数論 2前 ○ 2 ○ 2										1						
日本学師セミナー(プロジェクトマネジメント) 3後 2 0 3 集中・共同			超学部セミナー (めざせソーシャルビジネス起業)	3前			2		0						1	
小計 (5科目) - - 10 - 7 全 自 微分積分学I 1前 ○ 2 2 常 微分積分学II 1後 ○ 2 ○ 2 素 線形代数学I 1前 ○ 2 ○ 2 科 礎 線形代数学II 1後 ○ 2 ○ 2 科 複素関数論 2前 ○ 2 ○ 2			超学部セミナー(プロジェクトマネジメント)	3後			2		0						3	集中・共同
全 自 微分積分学I 1前 2 学 数 (微分積分学II 1後 2 客 基 線形代数学I 1前 2 科 礎 線形代数学II 1後 2 日 科 複素関数論 2前 2		1			_		10			_					7	
学数 然 微分積分学II 有 基 線形代数学I 1前 ○ 2 科 礎 線形代数学II 1後 ○ 2 日 複素関数論 2前 ○ 2		白				 		+	ı		-+					ŀ
育 基 線形代数学I 1前 2 2 科 確 線形代数学II 1後 2 2 日 科 複素関数論 2前 2 2	- 学				_											
育 基 線形代数学I 1前 2 2 科 確 線形代数学II 1後 2 2 日 科 複素関数論 2前 2 2	参		微分積分字Ⅱ	1後	0		2			0					2	
科 礎 線形代数学II 1後 ○ 2 目 科 複素関数論 2前 ○ ○ 2			線形代数学I	1前	0		2			0					2	
目 科 複素関数論 2前 ○ 2			線形代数学Ⅱ	1後	\cap		2			0					2	
					_											
		目				_										
	1 1		ガチ 1	T 目il	\cup	2	1	ı l		\cup]	2	i l

	1	1	i								i			1 1	1	i
	力学Ⅱ	1後	0	2				0							2	
	電磁気学Ⅰ	1後	0	2				0							2	
	電磁気学Ⅱ	2前	0	2				0							2	
	物理学実験	1後	0	2					0						3	
	化学基礎I	1前	0	2				0							2	共同
	化学基礎Ⅱ	1後	0	2				0							2	
	化学実験	1前・後	0	2					0						3	共同
	小計 (13科目)	_	_	16	10			_							28	<u> </u>
専門	電気電子情報工学序論	1前	0	2			0			10	1					オムニバス
基	離散数学及び演習	1前	0	3			0			1	1		1			※演習
礎	計算機プログラミング基礎及び演習	1後	0	3			0			2			2			※演習
科	線形回路論及び演習	1後	0	3			0			2	1					※演習
目	数学1及び演習A	1後	0	1.5			0			2			1			※演習
	数学1及び演習B	2前	0	1.5			0			2			1			※演習
	数学2及び演習	2前	0	3			0			1	1	1				※演習
	確率論・数値解析及び演習	2後	0	3			0			1	1		1			※演習
	電気磁気学基礎演習	2前	0	1				0		1	1		1			
	プログラミング及び演習	2前	0	3			0				2					※演習
1	電子回路工学及び演習	2前	0	3			0			2	2					※演習
1	電気回路論及び演習	2前	0	3			0			1	1					※演習
1	量子力学及び演習	2後	0	3			0			3	-		2			※演習
1	ディジタル回路及び演習	2後	0	3			0			1	1		1			※演習
1	情報理論	3前	0	2			0			2	1		1			
1	統計力学	2後	0		2		0			~					1	
1	機械学習及びデータ分析演習	2前	0		3		0								2	※演習
1	AI情報基礎1	2通			2		0								1	メディア
	AI情報基礎 2	2通	0		2		Ö								1	メディア
	AI情報基礎3	2通	0		2		0								1	メディア
	小計 (20科目)	_	_	38	11			_		22	11	1	8		4	1 1 1
専	電気電子情報工学実験第1	3前	0	3					0	2	3	-	11		1	†
門	電気電子情報工学実験第2	3後	0	3					0	2	11	3	12		1	
科目	電気磁気学及び演習	2後	0	3			0			2		1	1		-	※演習
Ħ	電気エネルギー基礎論及び演習	2後	0	3			0			1	1	1	1			※演習
	オートマトンと形式言語	2後	0		2		0			1	1		1			A IM E
	電力機器工学		0		2		0									
	電気エネルギー伝送工学	3前	0		2					1						
		3前	_				0			1						
	センシングシステム工学	3前	0		2		0			1						
	電磁波工学	3前	0	_	2		0			1	_					14/ Mar 7177
	固体電子工学及び演習	3前	0	3			0			1	2	1				※演習
	制御工学	3前	0		2		0			1						
	ディジタル信号処理	3前	0		2		0				1					
	プラズマ工学	3前	0		2		0			1						
	計算機工学	3前	0		2		0			1						
	真空電子工学	3前	0		2		0			1						
1	アルゴリズムとデータ構造	3前	0		2		0			1						
	パワーエレクトロニクス	3後	0		2		0			1						
1	誘電体工学	3後	0		2		0			1						
1	高電圧工学	3後	0		2		0			1						
	半導体工学	3後	0		2		0			1						
1	磁性体工学	3後	0		2		0			1						
	光エレクトロニクス	3後	0		2		0			1						
	電子デバイス工学	3後	0		2		0			2]
	無線通信方式	3後	0		2		0				1]
	電気エネルギー変換工学	4前	0		2		0								1]
	情報ネットワーク	3後	0		2		0			1						
	AI情報発展 1	2通	0		2		0								1	メディア
	AI情報発展 2	2通	0		2		0								1	メディア
	AI情報発展 3	2通	0		2		0								1	メディア
	卒業研究A	4前	0	5				0		35	19	4	12			
	卒業研究B	4後	0	5				0		35	19	4	12			
	小計 (31科目)	-	_	25	48	1		_		35	20	4	12		3	1
関	電気及び通信法規	4後			2		0								3	オムニバス
連	電気機械設計法及び製図	4後			2		0								1	
専門	電気電子情報工学特別講義第1	3後			2		0								9	オムニバス
科	電気電子情報工学特別講義第2	4前			1		0								8	オムニバス
Ħ	経営工学	4後			2		0								1	1, 2, 2, 2,
		4後			2		0								1	
	産業と経済				- 4	1		1		II	1	1	1	ı	1	•
	産業と経済 特許及び知的財産	4後			1		0								1	

太 类 。	7 K	屋 松	<u>l</u>	→ \j/							松	- 柴 田 目	担体		
学位又は称号 学士(工学)			学	位又	は学科	の分割	野	工学問							
合計 (196科目)	_	_	92	299			_		35	20	4	12		503	
小計 (23科目)	_	_		41			_	Ī	35	19	4	12		45	
国際プロジェクト演習 U3	1・2・3・4通			3				0						1	
国際プロジェクト演習 U2	1・2・3・4通			2				0						1	
国際プロジェクト演習 U1	1・2・3・4通			1				0						1	
テクニカルライティング	4前			2		0								2	
データ統計解析B	4前			2		Ō								1	•
電気電子情報先端工学概論	1後			2		0			7	_	_				オムニバス
企業・研究所見学B	3後			1				0	1	1	1				
企業・研究所見学A	3前			1				0	1	1	1	12			
工場実習	3前			2				0	35	19	4	12		1	
工学倫理	1前			2		0								1	
国際先端自動車工学 U3	4前			3		0								1	
国際先端自動車工学 U1	4前			1		0								1	
工学概論第3 工学概論第4	4後 1前			2		0								2	
工学概論第2	4前			1		0								1	

要 件 及 び 履 修 授業期間等

全学教育科目は49単位以上,専門基礎科目から38~44単位,専門科目から39~45単位以 関連専門科目から4単位の合計87単位以上を修得し、卒業要件は合計136単位以上を 修得しなければならない。

1 学年の学期区分	2期
1 学期の授業期間	15週
1 時限の授業の標準時間	90分

○電気電子情報工学科

ア) 全学教育科目

大選手級時間 共通基礎科目21単位以上(「大学での学び」基礎論1単位、基礎セミナー2単位以上、言語文化科目の英語8単位以上、言語文化科目の英語以外5単位 以上、健康・スポーツ科学から2単位以上、データ科学科目から講義1単位・演習1単位、アントレプレナーシップ科目から1単位を含む)、教養科目4 単位以上(国際理解科目、現代教科目(人文・社会系及び学際・融合系)及び超学部セミナー)、分野別基礎科目24単位以上(自然系基礎科目か 教養科目4 「微分積分学I・II」,「線形代数学I・II」,「 II」,「化学実験」を含む),合計49単位以上。 「複素関数論」の中から8単位、「力学I・II」、「電磁気学I・II」、「物理学実験」、 礎I・II」,

専門系科目

専門基礎科目は38単位以上(必修単位38単位を含む),専門科目45単位以上(必修単位25単位,選択科目から20単位を含む),関連専門科目4単位, 合計87単位以上。

○電気電子情報工学科 (デジタルイノベーション工学コース)

ア) 全学教育科日

上記の電気電子情報工学科と同様。

イ) 専門系科目

専門基礎科目は44単位以上(必修単位38単位,選択科目から6単位を含む),専門科目39単位以上(必修単位25単位,選択科目から14単位(※「アルゴリズムとデータ構造」,「AI情報発展1」,「AI情報発展2」及び「AI情報発展3」の中から6単位以上を含む)を含む),関連専門科目4単位, 合計87単位以上。

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行 おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しく は届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうと する場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「〇」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主 要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は,各授業科目について,該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし,専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若し くは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習 」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は,大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は,「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は,大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は,「専任教員以外の教員(助手を除 く)」と読み替えること
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課 程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、 前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記
- (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」 を記入すること。

(用紙 日本産業規格A4縦型)

	教 育	課		程		等	Ī		の		根		日本工	要		风俗A4 樅空
工学部機械	・航空宇宙工学科) 				単位数	fr	将	受業形!	能		基	幹教員	等の西	7.置		<u> </u>
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員	備考
上 「大学での	「大学での学び」基礎論	1前		1			0								1	
学び」基礎論	小計(1科目)	_	_	1				_							1	
革 基礎セミ	基礎セミナー	1前		2				0							146	<u> </u>
サーラ	小計(1科目)	_	_	2				_	ı						146	ļ
言言語	英語(基礎)	1前		2				0							16	
文	英語(中級)	1後		2				0							16	
化科	英語 (コミュニケーション) 英語 (上級)	1後 2前		2 2				0							11 18	
目	多言語修得基礎	1前		4	1			0							3	
	ドイツ語基礎1	1後			2			0							9	
	ドイツ語基礎2	1後			2			0							9	
	フランス語基礎1	1後			2			0							2	
	フランス語基礎2	1後			2			0							2	
	ロシア語基礎1	1後			2			0							1	
	ロシア語基礎2	1後			2			0							1	
	中国語基礎1	1後			2			0							14	
	中国語基礎2	1後			2			0							14	
	スペイン語基礎1	1後			2			0							4	
	スペイン語基礎2	1後			2			0							4	
	朝鮮・韓国語基礎1	1後			2			0							2	
	朝鮮・韓国語基礎2	1後			2			0							2	HI I COM A LIKE
	日本語文章表現法日本語口頭表現法	1前 1前			2 2			0							1	外国人留学生を対象 外国人留学生を対象
	多文化コミュニケーション論	1後			2			0							1	外国人留学生を対象
	小計 (20科目)	- T 反	_	8	31			_	ļ	-					131	/ 四八田子上と// 本
	健康・スポーツ科学講義	1前			2		0			1					5	†
健康・ス	健康・スポーツ科学実習A	1前			1				0						6	
ポーツ科学科目	健康・スポーツ科学実習B	1後			1				0						7	
	小計 (3科目)	_	_		4			_							18	
データ科	データ科学基礎	1前		1			0								4	メディア・共同
学科目	データ科学基礎演習B	1後		1				0							1	メディア
アントレプレ	小計 (2科目)	- 15%	_	2				_	I						5	,
ナーシップ科	アントレプレナーシップ初歩 小計 (1科目)	1後		1			0	L		-					1	メディア
国	国際関係論	2前・後		1	2		0								2	†
際	国際開発学	2前			2		0								1	
理解	グローバル化時代の国際社会	2前・後			2		0								2	
科	国際学	2前・後			2		0								2	
目	グローバル化と国際教育交流	2前・後			2		0								2	
	留学生と日本	2後			2		0								3	オムニバス
	日本語教育実践入門	2前			2		0								2	共同
	囲碁と日本文化	2前・後			2		0								2	
	Studium Generale A	1・2・3・4後			2		0								1	
	Studium Generale B	1・2・3・4前			2		0								1	
	Biology in English	2前 1·2·3·4前			2		0								1	
	SML (Graph theory) SML (Differential geometry)	1・2・3・4削			2 2		0								1	
	SML (Mathematics for machine learning)	1・2・3・4後			2		0								1	
	英語・プレゼンテーションA1	2前			2		0								1	
	英語・プレゼンテーションA2	2後			2		0								1	
	英語・プレゼンテーションB1	2前			2		0								1	
	英語・プレゼンテーションB2	2後			2		0								1	
	フランス語・アカデミックライティングA	3前			2		0								1	
	フランス語・アカデミックライティングB	3後			2		0								1	
	Introduction to Intercultural Competence	1・2・3・4後			2		0								1	
	Immigration in Japan	2後			2		0								1	
	海外留学準備セミナー	1・2・3・4前後	1		2		0								1	集中

1 1		短期海外研修A(北米)	1・2・3・4前		I	2	1 1	Ι.	o I	II	I	l I	l I	2	集中
		短期海外研修B(北米)	1・2・3・4後			2			0					2	集中
			1・2・3・4前			2		1	0					2	集中
		短期海外研修D(欧州)	1・2・3・4後			2			0					1	集中
		短期海外研修E (アジア・オセアニア)	1・2・3・4前			2			0					1	集中
		短期海外研修F(アジア・オセアニア)	1·2·3·4後			2			0					2	集中
			1・2・3・4後			2								1	
			1·2·3·4後			1			0					1	
		海外言語文化演習(ドイツ)2	1・2・3・4後			1		1	0					1	集中
		海外言語文化演習(フランス)1	1・2・3・4後			1		-	0					1	
		海外言語文化演習 (フランス) 2	1·2·3·4後			1			0					1	集中
		海外言語文化演習(中国)1	1・2・3・4前			1			0					1	
		海外言語文化演習(中国)2	1・2・3・4前			1									集中
										1				1	乗中
		小計 (36科目)	_	_		66								48	
	現	哲学・思想入門	2後			2		0						1	
	代教	歷史学入門	2前			2	(С						1	
	教養	言語学入門	2前・後			2		0						2	
	科	文化・芸術学入門	2前・後			2		0						2	
	目	社会学入門				2		_							
	$\overline{}$		2前					0						1	
	人	心理学入門	2前・後			2		0						3	
	文	現代社会と教育	2前・後			2		0						3	
	· 社	日本国憲法	2前・後		1	2		0						2	
	会	法学入門	2前			2		0			Ī			1	
	系	政治学入門	2前・後			2		0						2	
	9	経済概論	2前・後			2		5			Ī			2	
		経営・会計入門	2前			2	()						1	
		小計 (12科目)	_	_		24			_					21	
	現	芸術論A	2前・後・3前			2		С						3	
	代	芸術論B	2前・3後			2		Э						3	
	教 養	文化論・芸術論	2前			2		0						1	
	科	環境学入門	2前・後・3前			2		5							オムニバス
	目														· ·
	_	大学でどう生きるか	2前			2		0						2	オムニバス
	学	青年期における心の健康	2前			2		0						12	オムニバス
	際	クリエイティブイノベーション講座	2前			2		0						1	
	- W.A.	キャリア形成論	2前・後			2		Э						1	
	融	メディアリテラシー	2後			2		0						1	
	合系					2		_							
	Φ	社会安全学	2前											1	
		ジェンダー学	2前			2	(0						2	オムニバス
		学問の面白さを知る	2前			2		0						2	オムニバス
		名古屋大学の歴史	2前			2		0						1	
		防災減災学	2前			2		Э						1	
		博物館概論	2前			2		0						1	
						2		0							オムニバス
		科学論・技術論	2前			_		-						2	オムーハス
		科学史・技術史	3前			2	(0						1	
		科学・技術の倫理	3前			2		0						1	
		医療人類学	2前		1	2		0						1	
		地域医療フィールドワーク入門	2後			2		0			Ī			1	
		医学と教養	3前			2		0			Ī			1	
		社会課題解決とアントレプレナーシップ	2前			1		5			Ī			2	メディア・共同
					1										
		イノベーション基礎	2前			1	(0			Ī			2	メディア・共同
		シリアル・イノベーション	2後			1			0		Ī			3	
		連携開設科目 (アントレプレナーシップ入門)	2前		1	2		0						1	連携開設科目
		連携開設科目(岐阜の自然と人:森,川,湿地の利	2前		1	2		0						1	連携開設科目
		連携開設科目(野外活動実習)	2後			1		0			Ī			1	連携開設科目
		連携開設科目(持続可能な地域と環境リテラシー)	2後			2		5			Ī				連携開設科目
											Ī				
		連携開設科目(実用例から学ぶプラズマ)	2後			2		0		1	<u> </u>			1	連携開設科目
	Leri	小計 (29科目)	_	_		54			_	1				57	l I
全	超	超学部セミナー (Summer Camp)	3前			2			0		Ī			1	集中
学教	学部	超学部セミナー (PBLマーケティング)	3前・後		1	2		0						1	
教育	部セ	超学部セミナー (現代経営学入門)	3前			2		0			Ī			1	
科	3	超学部セミナー(めざせソーシャルビジネス起業)	3前			2		5			Ī			1	
目	ナ										Ī				集由, #2
	Ţ	超学部セミナー (プロジェクトマネジメント)	3後			2		0		!				3	集中・共同
		小計(5科目)	_	_		10				1				7	ļ
	自然	微分積分学I	1前	0	2	Ī			0		Ī			2	
	然至	微分積分学Ⅱ	1後	0	2	Ī			0		Ī			2	
	系基	線形代数学I	1前	0	2	Ī			0		Ī			2	
	基 礎	線形代数学Ⅱ	1後	0	2	Ī					Ī			2	
	科					Ī					Ī				
1 !	目	複素関数論	2前	0	2				0					4	
		1 324								11					
	Р	力学I	1前	0	2		l I	- 1 '	0					2	

		1, 27,			1 -	ı		ī	_		Ī	ì	ı		ı .	ĺ
		力学Ⅱ	1後	0	2 2				0						2 2	
		電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ	1後 2前	0	2				0 0						2	
		物理学実験	1後	0	2				0	0						共同
		物理子夫峽 化学基礎I								0					4	共同
		/- ·/-	1前	0	2				0						2	
		化学基礎Ⅱ	1後	0	2	_			0						2	
		化学実験	1前・後			2				0					3	共同
専	市	小計 (13科目)		-	24	2		_	_	1					31	1
界 門	専門	計算機ソフトウェア第1	1前	0	2			0			1	1				
系	基	計算機ソフトウェア第2	1後	0	2			0			1	1				
科	礎	数学1及び演習	1後	0	3			0			1	1			3	※演習
Ħ	科目	数学2及び演習	2前	0	3			0			1	1			2	※演習
	П	材料力学第1及び演習	2前	0	2. 5			0			1	2			1	※演習
		材料力学第2及び演習	2後	0	2.5			0			2				2	※演習
		流体力学基礎及び演習	2前	0	2.5			0			1	1				※演習
		粘性流体力学及び演習	2後	0	2.5			\circ			1					※演習
		熱力学及び演習	2前	0	2.5			\circ			1	1	1		1	※演習
		伝熱工学及び演習	2後	0	2. 5			\circ			2	1	1			※演習
		機構学	2後	0	2			0			1					
		材料科学第1	2後	Ō	2			Ō			1	1				
		解析力学及び演習	2前	0	2. 5			0			1	1			1	※演習
		振動工学第1及び演習	2後	0	2. 5			Ō			1	1				※演習
		振動工学第2及び演習	3前	0	2. 5			0			1	1				※演習
		制御工学第1及び演習	2後	0	2. 5			0			-	2			1	※演習
		制御工学第2及び演習	3前	0	2. 5			0			1	1			*	※演習
		電気回路工学及び演習	2後	0	2. 5			0			1	1			1	※演習
		加工学第1及び演習	3前	0	2. 5			0			2	1			2	※演習
		機械学習及びデータ分析演習	2前	0	3			0			1				1	※演習
		統計力学	2後	0	3	2		0			1				1	水供自
		量子力学及び演習	2後			3		0							5	※演習
		基丁ガ子及び傾首 AI情報基礎 1	2版	0		2		0							1	メディア
		AI情報基礎 2	2通			2		0							1	メディア
		AI情報基礎3	2通	0		2		0							1	メディア
		小計(25科目)	- 2.00	_	49.5	11	\vdash	\cup	_	l	18	15	1		20	/ / 1 /
	専	機械・航空宇宙工学序論	1前	0	20.0	2		0			6	2	1		3	オムニバス
	門	固体力学	3前	0		2		0			1	2	1		"	7 2 - 7 7
	科															
	目		り台	()		- 9										
		材料科学第2	3前	0		2		0			1	1				
		材料強度学	3後	0		2		0			1	1			,	
		材料強度学 有限要素法	3後 3後	0		2 2		0							1	
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ	3後 3後 3前	0		2 2 2		0 0			1	1				
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学	3後 3後 3前 3前	0 0 0		2 2 2 2		0 0 0			1	1			1	
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習	3後 3後 3前 3前 3後	0 0 0 0		2 2 2 2 2.5		0 0 0 0			1	1				※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学	3後 3後 3前 3前 3後 3後	0 0 0 0 0		2 2 2 2 2.5 2		0 0 0 0 0			1	1			1	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学	3後 3前 3前 3後 3後 4前	0 0 0 0 0 0		2 2 2 2 2.5 2		0000000			1	1				※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学 メカトロニクス工学	3後後前前後後前 300 300 300 300 400 300 400 300 300 400 300 400 300 400 4	0 0 0 0 0 0		2 2 2 2 2.5 2 2		00000000			1 1 1	1			1	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学 メカトロニクス工学 ロボット工学	3後 3前 3前 3後 3後 4前	0 0 0 0 0 0		2 2 2 2 2.5 2		0000000			1 1 1	1 1 1			1	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学 メカトロニクス工学 ロボット工学 加工学第 2	3後後前前後後前 300 300 300 300 400 300 400 300 300 400 300 400 300 400 4	0 0 0 0 0 0		2 2 2 2 2.5 2 2		00000000			1 1 1 1 1	1 1 1			1	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学 メカトロニクス工学 ロボット工学	3後後前前後後前後 3前後後前後 4前後前	0 0 0 0 0 0 0		2 2 2 2 2.5 2 2 2		000000000			1 1 1 1 1	1 1 1			1	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学 メカトロニクス工学 ロボット工学 加工学第 2	3後後前前後後前後前後 3前後後前後前後 4前後	0 0 0 0 0 0 0 0		2 2 2 2.5 2 2 2 2		0000000000			1 1 1 1 1	1 1 1			1	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学 メカトロニクス工学 ロボット工学 加工学第 2 生体工学	3後後前前後後前後前後 3前後後前後前後 4前後後 3後	0 0 0 0 0 0 0 0 0		2 2 2 2.5 2 2 2 2 2		00000000000			1 1 1 1 1	1 1 1 1			1	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学 メカトロニクス工学 ロボット工学 加工学第 2 生体工学 電子回路	3後後前前後後前後前後後前 300 300 300 300 300 300 300 300 300 30	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2.5 2 2 2 2 2 2		000000000000			1 1 1 1 1 1	1 1 1 1			1	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学 メカトロニクス工学 ロボット工学 加工学第 2 生体工学 電子回路 設計基礎論	3後後前前後後前後前後後前後 31 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2.5 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0000000000000			1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 2			1	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学 メカトロニクス工学 ロボット工学 加工学第 2 生体工学 電子回路 設計基礎論 情報基礎論	3後後前前後後前後後前後後前後後前後後前後後前後後前後後前後後前後後前後後前後	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2.5 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		00000000000000			1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 2			3	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学 メカトロニクス工学 ロボット工学 加工学第 2 生体工学 電子回路 設計基礎論 情報基礎論 計測基礎論	3後後前前後後前後後前後後前後後前 300 300 300 300 300 300 300 300 300 30	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2.5 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 2			1 3	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車工学 メカトロニクス工学 ロボット工学 加工学第 2 生体工学 電子回路 設計基礎論 情報基礎論 計測基礎論 工作機械工学	3後後前前後後前後後前後後前前 300000000000000000000000	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2	1 1 1 1 2			1 3	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車エニタス工学 ロボットエ学 加工学第2 生体工学 電子回路 設計基礎論 情報基礎論 計測基礎論 工作機械工学 航空宇宙機力学第1	3後後前前後後前後後前後後前前 3 3 4 4 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2.55 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2	1 1 1 1 2 1			1 3	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車ロニクス工学 ロボットエ学 カトレニクス工学 ロボッ等 2 生体工学 電子工路 設計基礎論 情報基礎論 計測基礎論 計測基礎論 計測基礎論 計測基礎 が空宇宙機力学第 1 航空宇宙機力学第 2	3 3 3 3 3 3 4 3 3 4 3 3 3 4 3 3 3 4 3 3 3 4 3 3 4 3 3 3 3 4 6 6 6 6 7 8 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2 2.55 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1	1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1 3	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性流体力学及び演習 燃焼工学 自動車ロニクス工学 ロボッ第2 生本工学 加工学 地工学 電子基礎論 情報基基礎論 計測基礎論 工作機守 宙機 が完字・宇宙機 が完字・宇宙機 が完字・事 が完字・事 が完字・事 が完字・事 が完字・事 が完字・事 が完字・事 が完字・事 が完字・事 が完字・事 が完字・事 が が が に に に に に に に に に に に に に に に に	3 3 3 3 3 3 3 4 3 4 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1	1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1 3 3 1 4 2	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性工学 自動車 ロニクス工学 ロボータス工学 ロボータス工学 ロボータス工学 ロボータ第 2 生電子 当基礎論 情報基基礎論 計測基礎確論 計測整機 1 航空字 宇宙機 力学第 2 宇宙機 1 航空字 音機システム	33 33 33 34 33 34 34 34 34 34 34 34 34 3	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1	1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1 3 1 4 2 7	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性工学 自動すトラス工学 ロボータス工学 ロボータス工学 ロボータス工学 ロボータス工学 ロボータ エデータ を電子子 で で で の の の の の の の の の の の の の の の の	33333333333333333333333333333333333333	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1	1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1 3 1 4 2 7 2	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性工学 自動トトプラス工学 ロボークス工学 ロボークス工学 カナッ第2 生電子計画基基礎 (報音) は 一般で主す、 一般で主す、 一般で主き、 一般では 一般では 一般では 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で	33333333333333333333333333333333333333	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1		1 3 1 4 2 7 2	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性工学 自動トンツ等 と サール アッ第 2 生電子 計型基礎	33333333333333333333333333333333333333	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				0.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1	1		1 3 1 4 2 7 2	※演習
		材料強度学 有限要素法 ポテンシャル流れ エネルギー変換工学 圧縮性工学 自動トンツ等 自カナッツ第 2 生電子上型 地工学 地工学 地工学 地工学 地工学 地工学 地工学 地工学 地工学 地工学	33333333333333333333333333333333333333	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				0	1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2	1		1 3 1 4 2 7 2 2 14	※演習
		材料強度学 有限アンシャル流れ エネル・ボーク学及び演習 燃度車を大力学及び演習 燃度車を大力学を は動き、カーツを は大力学の は大力学の は大力学の は大力学の は大力学の は大力学の は、大力が、大力が は、 は、大力が は、大力が は、 は、大力が は、大力が は、大力が は、大力が は、大力が は、大力が は も は は 大力が も は は は 大力が は な は も は は も は も は も は も も も も も も も も も も	33333333333333333333333333333333333333	000000000000000000000000000000000000000	1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				0	1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1	1 1 1 1 2 1 1 2 3 3	1		1 3 1 4 2 7 2	※演習
		材料強度学 有限アンシャル流れ エネル性流体力学及び演習 機大力学及び演習 機大力学の大力が は、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が	33333333333333333333333333333333333333	000000000000000000000000000000000000000		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				0 0 0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2	1		1 3 1 4 2 7 2 2 14 4	※演習
		材料強度学 有限アンシャル流れ エネルで変換工学 圧縮性工学 リカー・ツ第2 生電子計量基基礎被工学 大ロボーンのでででは、 大田でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	33333333333333333333333333333333333333	000000000000000000000000000000000000000	1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		000000000000000000000000000000000000000		0	1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1	1 1 1 1 2 1 1 2 3 3	1		1 3 1 4 2 7 2 2 14	※演習
		材料強度学 有限アンル流れ エネに性性学 中力学 大口が流れ エネに性学 自カカップランス工学 に変更を が変更を が変更を で変更を で変更を で変更を で変更を が変更を が変更を を で変しま を で変しま を で変しま を で変しま を で変しま を で変しま を で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	33333333333333333333333333333333333333	000000000000000000000000000000000000000	1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				0000	1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 2 4	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1		1 3 1 4 2 7 2 2 14 4	※演習
		材料強度学 有限アンル流れ エネル流れ エネル性学 自メカルボル学 医療を サール アッチンス エ 一年 大 の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	33333333333333333333333333333333333333	000000000000000000000000000000000000000	1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		000000000000000000000000000000000000000		00000	1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1		1 3 1 4 2 7 2 2 14 4	※演習
		材料強度学 有限アンル流れ エネに性性学 中力学 大口が流れ エネに性学 自カカップランス工学 に変更を が変更を が変更を で変更を で変更を で変更を で変更を が変更を が変更を を で変しま を で変しま を で変しま を で変しま を で変しま を で変しま を で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	33333333333333333333333333333333333333	000000000000000000000000000000000000000	1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		000000000000000000000000000000000000000		0000	1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 2 4	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1 3 1 4 2 7 2 2 14 4	※演習

1 1		工坦日兴		0.35		l			ı			l	Ι.	l	1 1	1 1		
		工場見学		3通	0		1				0		1					
		AI情報発展1		2通	0		2		0									メディア
		AI情報発展2		2通	0		2		0									メディア
		AI情報発展3		2通	0		2		0								1	メディア
		卒業研究A		4前	0	5				0		24	21	1			14	
		卒業研究B		4後	0	5				0		24	21	1			14	
		小計 (41科目)		_	_	15	63. 5			_		24	21	1			49	
	関	工学概論第1		1前			1		0								7	•
	連専	工学概論第2		4前			1		0								1	
	門	工学概論第3		4後			2		0								2	
	科	工学概論第4		1前			3		0								7	
	目	国際先端自動車工	二学 U1	4前			1		0								1	
		国際先端自動車工	二学 U3	4前			3		0								1	
		テクニカルライテ	ティング	4前			2		0								2	
		工学倫理		1前			2		0								1	
		経営工学		4後			2		0								1	
		産業と経済		4後			2		0								1	
		特許及び知的財産	Ē	4後			1		0								1	
		データ統計解析B	3	4前			2		0			1						
		国際プロジェクト	、演習 U1	1・2・3・4通			1				0						1	
		国際プロジェクト	、演習 U2	1・2・3・4通			2				0						1	
		国際プロジェクト	、演習 U3	1・2・3・4通			3				0						1	
		小計 (15科目)		_	_		28			_		1					23	•
	•	合計 (203科目)	_	_	102	293.5			_		24	21	1			547	
	学位:	又は称号	学士 (工学)	1		يدر	位又に	十学系	の分	邨	工学	想区			1			

卒業・修了要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上,専門基礎科目から49.5~55.5単位,専門科目から31~37単位以上,関連専門科目から3単位の合計89.5単位以上を修得し,卒業要件は合計138.5単位以上を修得しなければならない。

422/27/11-4	
1 学年の学期区分	2期
1 学期の授業期間	15週
1 時限の授業の標準時間	90分

授業期間等

○機械・航空宇宙工学科

ア) 全学教育科目

共通基礎科目21単位以上(「大学での学び」基礎論1単位,基礎セミナー2単位以上,言語文化科目の英語8単位以上,言語文化科目の英語以外5単位以上,健康・スポーツ科学から2単位以上,データ科学科目から講義1単位・演習1単位、アントレプレナーシップ科目から1単位を含む),教養科目4位以上(国際理解科目,現代教養科目(人文・社会系及び学際・融合系)及び超学部セミナー),分野別基礎科目24単位以上(自然系基礎科目から,「微分積分学I・II」,「線形代数学I・II」,「複素関数論」,「力学I・II」,「電磁気学I・II」,「物理学実験」,「化学基礎I・II」を含む)、合計49単位以上。

専門基礎科目は49.5単位以上(必修単位49.5単位を含む),専門科目37単位以上(必修単位15単位,選択科目から22単位を含む),関連専門科目3単位,合計89.5単位以上。

○機械・航空宇宙工学科 (デジタルイノベーション工学コース)

ア) 全学教育科目

ナアー・ 上記の機械・航空宇宙工学科と同様。

イ)専門系科目

専門基礎科目に55.5単位以上(必修単位49.5単位,選択科目から6単位を含む),専門科目31単位以上(必修単位15単位,選択科目から16単位(※「情報基礎論」,「AI情報発展1」,「AI情報発展2」及び「AI情報発展3」の中から6単位以上を含む)を含む),関連専門科目3単位,合計89.5単位以上。

(注)

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合,大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は,各授業科目について,「必修」,「選択」,「自由」のうち,該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は,大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は,「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、 前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
- (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。